

令和6年版

消防年報



伊賀市消防本部

(令和7年刊行)

はじめに

この年報は、令和6年の消防の現況及び火災予防、消防活動等の概要をまとめたものです。

本書をご覧の上、消防の現状と消防行政について認識を深めていただき、ご理解賜れば幸いです。

なお、この年報は特に記載してあるものを除き、令和6年12月31日現在をもって作成しております。

令和7年7月

伊賀市消防本部

消防長 井上 直丈

令和6年度 トピックス

令和6年4月1日～令和7年3月31日

7月21日
消防団操法訓練

令和6年度三重県消防操法大会が鈴鹿市の三重県消防学校で開催され、伊賀市消防団がポンプ車操法の部で優勝し、10月に宮城県利府町で開催された第30回全国消防操法大会へ出場しました。



8月6日
伊賀市消防本部
1 Day インターンシップ

高校生以上の方を対象に消防の仕事に興味のある方を募集し、訓練の体験や職務内容を学んでいただくことで、消防職への理解と関心を深めていただきました。



9月29日
伊賀市消防団総合訓練

メイン会場とサブ会場の9会場に分かれ、分団ごとに訓練を実施しました。メイン会場では、交通事故を想定した救助訓練や、林野火災を想定した長距離送水訓練等を実施しました。



11月19日
伊賀消防署救急車納車

伊賀消防署に高規格救急自動車更新配備されました。高規格救急自動車とは、救急救命士による高度な救急処置ができる資機材が装備されている車両のことです。



1月11日
伊賀市消防出初式

優良消防団員表彰、消防車両と緊急消防援助隊資機材の展示、住宅用火災警報器啓発を行いました。また、車両行進では、消防本部車両には市内の小学生と消防職員が、消防団車両には消防団員とそのご家族と一緒に消防車に乗って参加しました。



3月18日
伊賀消防署化学車納車

伊賀市・名張市の消防連携協力の一環で、伊賀消防署に化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)が配備されました。8,000ℓの水と500ℓの泡原液を備えており、伊賀地域で発生した大規模な火災や化学事故などの災害現場で活躍します。



一目でわかる伊賀市消防本部

令和7年4月1日時点

面積・人口・世帯



558.23 km²
40,495 世帯
84,060 人

消防予算



1,891,526 千円

署 所



本部 1
署 1
分署 7

車 両



救急車 9台
消防車 10台
特殊車両等 21台

消防職員数



定数 183 人
実数 181 人
(再任用職員 2 名含む)

消防団員数



定数 1,410 人
実数 1,346 人

消防水利



消火栓 1,179 基
防火水槽 877 基
(防火水槽 40 m²未満除く)

119 受信件数



8,684 件
(R6.1.1~12.31)

火災件数



66 件
(R6.1.1~12.31)

救急件数



5,398 件
(R6.1.1~12.31)

救助件数



57 件
(R6.1.1~12.31)

その他件数
(左記以外の出動)



667 件
(R6.1.1~12.31)

訓練指導



実施回数 194 回
参加人数 11,760 人
(R6.4.1~R7.3.31)

救命講習



実施回数 122 回
参加人数 2,676 人
(R6.4.1~R7.3.31)

防火対象物



4,299 件

危険物施設



製造所 23 件
貯蔵所 501 件
取扱所 225 件

目次

◆ トピックス ◆

◆ 一目でわかる伊賀市消防本部 ◆

消防情勢編

伊賀市消防本部の位置	1
消防のあゆみ	2
伊賀市消防本部の庁舎	5
伊賀市消防本部の組織機構図	8
事務分掌	9
消防相互応援協定等の締結状況	11
令和6年度伊賀市一般会計歳出当初予算、消防費の内訳	13
消防現勢	14
職員の年齢、職員の在職年数	15
職員の研修状況、職員の技術資格取得状況	17
消防車両一覧表	19
消防用主要資機材一覧表	20
消防用水利施設状況	21

予防編

危険物製造所等施設数、危険物施設許可・検査等の件数	22
建築同意件数、火災予防条例関係等届出受理件数	23
防火対象物の状況	24
3階以上の防火対象物の状況	25

火災編

火災状況の比較	26
火災状況	27
月別火災件数、建物用途別火災件数、時間別出火件数	28
火災発生時の気象状況	29
過去10年間の火災種別損害額	30
初期消火状況、出火原因別件数	31

救急・救助編

救急の概要・出動件数推移	32
月別出動件数、曜日別出動件数	33
時間帯別出動件数、年齢区分別事故別搬送人員数	34
傷病程度別、医療機関別搬送人員数	35
応急手当普及実施状況、年度別推移	36
救助の概要、救助活動状況、救助出動及び救助人員の推移	37
火災、救急、救助以外の概要、出動状況	38
緊急消防援助隊の状況	39

通信編

通信指令業務について	40
令和6年119番月別受信状況	43

消防団編

消防団の現勢	44
消防団員の年齢（支援団員除く）	46
在職年数別消防団員数（支援団員除く）	48
在職年数別支援団員数（基本団員歴含む）・支援団員の年齢	50

消防関係団体編

伊賀市幼少年女性防火委員会	51
女性消防隊・女性防火クラブ、少年消防クラブ	53
幼年消防クラブ	54
伊賀市防火協会	55
防火ポスター	56
防火習字	57

消防情勢編

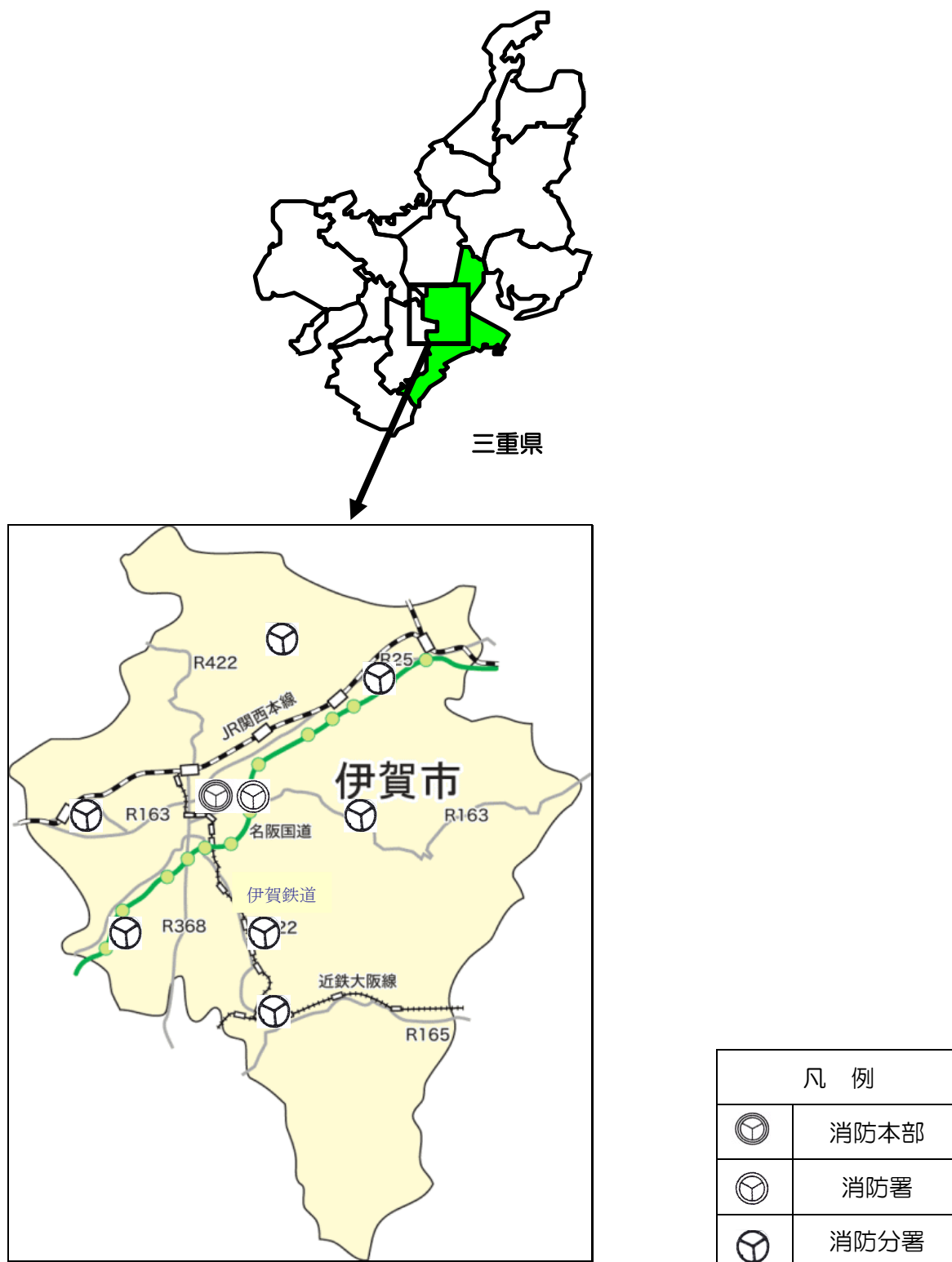


伊賀市消防本部の位置




伊賀市は、平成16年11月に旧上野市・伊賀町・阿山町・島ヶ原村・大山田村・青山町の合併により誕生しました。

人口はおよそ8万4千人、面積は558.23km²で三重県の北西部に位置し、北は滋賀県、西は京都府、奈良県と接しています。大阪圏、名古屋圏の2大都市圏の中間に位置し、市を横断する自動車専用道路の名阪国道でそれぞれ1時間余りの距離です。

消防業務は、1本部、1署、7分署を配置し、181名の職員と40台の消防車両をもって広大な管轄区域をカバーし、市民の安全・安心の確保に努めています。



消防のあゆみ

1965年 (昭和40年)	2月	消防組織法・水防法・災害対策基本法に基づき伊賀地区7市町村相互間において消防相互応援協定が締結され、広域消防業務確立への歩みが始まる	
1968年 (昭和43年)	10月	上野市（救急業務実施機関）と伊賀地区内町村との間に救急業務に関する応援協定が締結され、救急業務の広域出場体制が確立された	
1970年 (昭和45年)	10月	伊賀地区広域市町村圏事務組合が設立される	
1971年 (昭和46年)	9月	伊賀地区内市町村長及び事務担当者が広域消防事務組合設立について協議	
	10月	上野市・伊賀町・阿山町・島ヶ原村・大山田村の1市2町2村をもって伊賀北部消防組合発足。消防本部及び上野消防署を上野市丸之内116番地に、丸山・伊賀・大山田の各出張所を設置し、職員61名、消防ポンプ自動車2台、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配備	
1972年 (昭和47年)	4月	阿山・島ヶ原の各出張所を設置	
1973年 (昭和48年)	9月	三重県共済農業協同組合連合会より救急車の寄贈を受け、伊賀出張所に配備し、救急業務を開始	
1974年 (昭和49年)	3月	大山田出張所庁舎新築移転	
1980年 (昭和55年)	12月	伊賀・阿山出張所庁舎新築移転	
1981年 (昭和56年)	10月	消防本部・上野消防署合同庁舎、訓練塔及び補助塔を上野市平野山之下380番地の5に新築移転	
1982年 (昭和57年)	2月	24m級梯子車購入、上野消防署に配備	
1983年 (昭和58年)	12月	救急医療情報案内業務開始 救助工作車購入、上野消防署に配備	
1986年 (昭和61年)	4月 6月	伊賀出張所を分署に昇格 島ヶ原出張所庁舎新築移転	
1987年 (昭和62年)	10月	化学消防ポンプ自動車購入、上野消防署に配備 水槽付消防ポンプ自動車購入、伊賀分署に配備	
1989年 (平成元年)	2月	消防緊急システム（指令装置）を購入し、運用開始	
1994年 (平成6年)	3月	伊賀北部消防組合職員定数条例一部改正（定数139名）	
1995年 (平成7年)	3月	高規格救急車購入、上野消防署に配備 阪神・淡路大震災へ救助隊派遣	

1997年 (平成9年)	3月	三重県共済農業協同組合連合会より救急車の寄贈を受け、阿山出張所に配備
1998年 (平成10年)	3月	指揮車、小型動力ポンプ付水槽車購入、上野消防署に配備
2000年 (平成12年)	3月	大山田出張所庁舎新築 (財)日本消防協会より救急車の寄贈を受け、大山田出張所に配備
	12月	高規格救急車購入、伊賀分署に更新配備
2002年 (平成14年)	3月	伊賀北部消防組合職員定数条例一部改正(定数147名) 丸山出張所庁舎新築。救急車購入、丸山出張所に配備
2003年 (平成15年)	8月	三重県ごみ固形燃料発電所火災へ消火隊派遣
	12月	(財)日本消防協会より赤バイ3台の寄贈を受け、上野消防署に配備

伊賀市消防本部のあゆみ

2004年 (平成16年)	11月	構成市町村の合併により伊賀市消防本部として新たに発足
2005年 (平成17年)	3月	災害対応特殊水槽付ポンプ自動車Ⅰ-A型購入、東消防署に更新配備 救急車購入、島ヶ原分署に配備
2006年 (平成18年)	4月	中消防署西分署を設置 消防ポンプ自動車1台、救急車1台等を配備
2007年 (平成19年)	4月	青山地区再編に伴い伊賀市職員定数条例の一部を改正(定数183名) 伊賀南部消防組合の解散に伴い、青山地区に伊賀市南消防署を設置 タンク車1台、ポンプ車1台、救急車1台を配備 管轄区域の見直しに伴い中消防署丸山分署を南消防署の管轄とする
2008年 (平成20年)	3月	救急車購入、阿山分署に更新配備
2009年 (平成21年)	2月	災害対応特殊救急自動車購入、東消防署に更新配備
	12月	水槽付消防ポンプ自動車購入、中消防署に更新配備 救急車購入、大山田分署に更新配備
2010年 (平成22年)	3月	30m級梯子車購入、中消防署に更新配備
	6月	救急車購入、西分署に更新配備
	7月	消防ポンプ自動車購入、東消防署に更新配備
2011年 (平成23年)	3月	東日本大震災へ緊急消防援助隊派遣
2012年 (平成24年)	11月	伊賀北部農業協同組合より材料車の寄贈を受け、中消防署に配備
	12月	救急車購入、丸山分署に更新配備
2013年 (平成25年)	2月	消防ポンプ自動車購入、阿山分署に更新配備
2014年 (平成26年)	2月	人員輸送車購入、中消防署に配備
	3月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入、南消防署に更新配備 消防ポンプ自動車購入、丸山分署に更新配備



2015年 (平成27年)	1月 3月	救急車購入、南消防署に更新配備 救助工作車（Ⅱ型）購入、中消防署に更新配備	
2016年 (平成28年)	2月 5月 11月	災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-I型）購入、大山田分署に更新配備 消防本部・中消防署庁舎を 伊賀市緑ヶ丘東町920番地に新築移転	
2018年 (平成30年)	2月	救急車購入、中消防署に更新配備	
2019年 (平成31年)	2月	救急車購入、東消防署に更新配備	
2019年 (令和元年)	9月	救急車購入、東消防署阿山分署に更新配備	
2020年 (令和2年)	4月 10月	消防本部組織の見直しにより中消防署を伊賀消防署に東消防署及び南消防署をそれぞれ東分署、南分署とし、1本部1署7分署体制とする 救急車購入、伊賀消防署島ヶ原分署に更新配備	
2021年 (令和3年)	4月 10月 11月	消防ポンプ自動車購入、伊賀消防署南分署に更新配備 指揮車購入、伊賀消防署に更新配備 救急車購入、伊賀消防署大山田分署に更新配備	
2022年 (令和4年)	1月 8月	伊賀市・名張市消防通信指令事務協議会を設置 救急車購入、伊賀消防署西分署に更新配備	
2023年 (令和5年)	3月 7月 12月	非常用救急車購入、伊賀消防署に更新配備 20m級屈折梯子車購入、伊賀消防署に更新配備 救急車購入、伊賀消防署に更新配備	
2024年 (令和6年)	1月 3月 11月	能登半島地震へ緊急消防援助隊派遣 伊賀地域消防指令センター開所 救急車購入、伊賀消防署に更新配備	
2025年 (令和7年)	3月	化学消防ポンプ自動車購入、伊賀消防署に更新配備	

伊賀市消防本部の庁舎

令和7年4月1日現在

消防本部及び伊賀消防署



住 所 : 伊賀市緑ヶ丘東町 920 番地
電 話 : 0595-24-9100 (消防総務課)
: 0595-24-9105 (予防係)
: 0595-24-9103 (危険物係)
: 0595-24-9118 (査察指導係)
: 0595-24-9115 (地域防災課)
: 0595-22-8388 (通信指令課)
(伊賀地域消防指令センター)
: 0595-24-9116 (消防救助管理係)
: 0595-24-9120 (救急管理係)
: 0595-24-9106 (訓練指導係)
: 0595-24-9107 (指揮調査係)
FAX : 0595-24-9111 (本部)
: 0595-24-9112 (通信指令課)

URL : <http://www.city.iga.lg.jp/>
E-mail : shoubou-soumu@city.iga.lg.jp (消防総務課)
: yobou@city.iga.lg.jp (予防課)
: chiiki-bousai@city.iga.lg.jp (地域防災課)
: tsuushin-shirei@city.iga.lg.jp (通信指令課)
: kanri-fd@city.iga.lg.jp (管理課)
: keibou1@city.iga.lg.jp (警防第1課)

構 造 : 鉄筋コンクリート造3階建 (車庫棟 鉄骨造)
一部免震床 (指令センター室)

竣 工 : 平成28年9月

延べ面積 : 4,359.16 m²

敷地面積 : 16,848.88 m²

訓練塔

構 造 : 鉄筋コンクリート造3階建

延べ面積 : 306 m²

伊賀消防署東分署



住 所 : 伊賀市下柘植 734-1

電 話 : 0595-45-3100

FAX : 0595-45-3100

E-mail : higashi-bunsho@city.iga.lg.jp

構 造 : 鉄筋コンクリート造2階建
(一部鉄骨造)

竣 工 : 昭和55年12月

延べ面積 : 474.70 m²

敷地面積 : 729.90 m²

伊賀消防署阿山分署



住 所 : 伊賀市馬場 1128-2
電 話 : 0595-43-0438
FAX : 0595-43-0438
E-mail : ayama-bunsho@city.iga.lg.jp
構 造 : 鉄筋コンクリート造平屋建
竣 工 : 昭和55年12月
延べ面積 : 400.00 m²
敷地面積 : 1,227.10 m²

伊賀消防署大山田分署



住 所 : 伊賀市平田 644-1
電 話 : 0595-47-0353
FAX : 0595-47-0353
E-mail : ooyamada-bunsho@city.iga.lg.jp
構 造 : 鉄骨造日本瓦葺2階建
竣 工 : 平成12年3月
延べ面積 : 536.02 m²
敷地面積 : 519.76 m²

伊賀消防署南分署



住 所 : 伊賀市青山羽根 41-1
電 話 : 0595-52-1151
FAX : 0595-52-1151
E-mail : minami-bunsho@city.iga.lg.jp
構 造 : 鉄筋コンクリート造2階建
一部鉄骨スレート造
竣 工 : 昭和55年3月
延べ面積 : 655.64 m²
敷地面積 : 1,156.78 m²

伊賀消防署丸山分署



住 所 : 伊賀市下神戸 1232
電 話 : 0595-37-0100
FAX : 0595-37-0100
E-mail : maruyama-bunsho@city.iga.lg.jp
構 造 : 鉄骨造日本瓦葺2階建(一部3階建)
竣 工 : 平成14年3月
延べ面積 : 827.17 m²
敷地面積 : 1,921.06 m²

訓練塔

構 造 : 鉄骨造3階建
延べ面積 : 180.00 m²

伊賀消防署西分署



住 所 : 伊賀市治田 3547-21
電 話 : 0595-20-9901
FAX : 0595-20-9901
E-mail : nishi-bunsho@city.iga.lg.jp
構 造 : 鉄骨造2階建
竣 工 : 平成18年4月
延べ面積 : 905.55 m²
敷地面積 : 5,398.44 m²

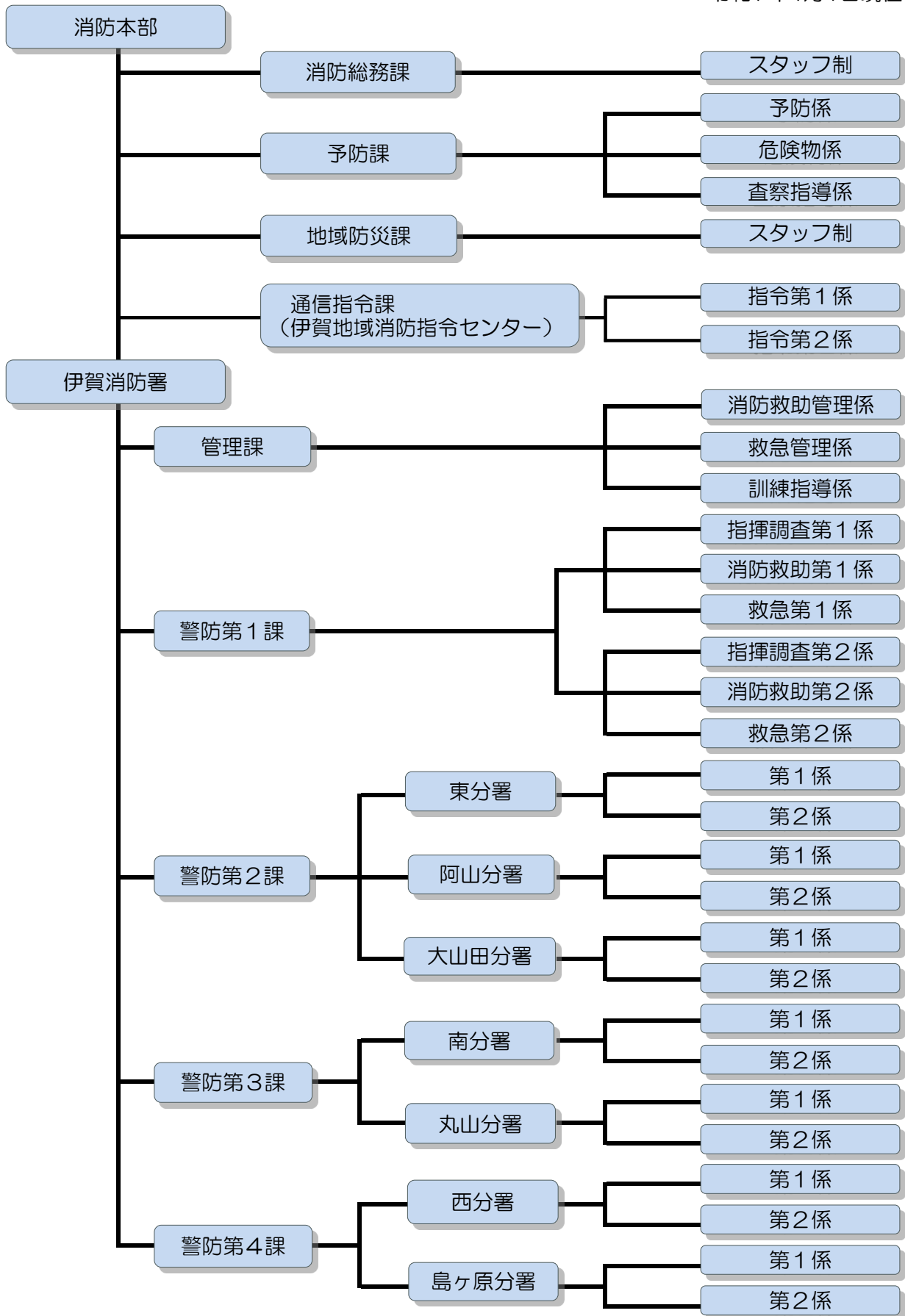
伊賀消防署島ヶ原分署



住 所 : 伊賀市島ヶ原 5891-2
電 話 : 0595-59-2277
FAX : 0595-59-2277
E-mail : shimagahara-bunsho@city.iga.lg.jp
構 造 : 鉄骨造2階建(一部平屋建)
竣 工 : 昭和61年6月
延べ面積 : 215.70 m²
敷地面積 : 481.00 m²

伊賀市消防本部組織機構図

令和7年4月1日現在



事務分掌（消防本部）

令和7年4月1日現在

消防総務課

- (1) 公印の管理に関する事。
- (2) 文書の収発に関する事。
- (3) 消防本部の告示、訓令に関する事。
- (4) 消防職員の人事、給与及び服務に関する事。
- (5) 消防職員の福利に関する事。
- (6) 儀式及び表彰の調整に関する事。
- (7) 消防職員の安全衛生に関する事。
- (8) 消防職員委員会に関する事。
- (9) 消防職員の公務災害補償に関する事。
- (10) 常備消防予算に関する事。
- (11) 消防職員の研修に関する事。
- (12) 消防職員の給貸与品に関する事。
- (13) 常備消防の物品の調達及び修繕に関する事。
- (14) 常備消防の施設及び装備に関する事。
- (15) 消防施策の総合企画及び連絡調整に関する事。
- (16) 消防委員会に関する事。
- (17) 市町村消防計画に関する事。
- (18) 消防年報に関する事。
- (19) 伊賀市・名張市消防連携・協力委員会に関する事。
- (20) 他の課の主管に属さない事項に関する事。

予防課

各係共通

- (1) 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- (2) り災等の証明に関する事。
- (3) 火災統計に関する事。

予防係

- (1) 火災予防の総合対策に関する事。
- (2) 防火思想の普及啓発及び消防広報に関する事。
- (3) 建築物の許認可等の同意事務に関する事。
- (4) 消防用設備等の指導に関する事。
- (5) 防火管理者講習に関する事。
- (6) 土地開発協議に関する事。
- (7) 防火委員会等に関する事。
- (8) その他火災予防に関する事。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可に関する事。
- (2) 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置等に関する事。
- (3) 危険物の規制に関する事。
- (4) 液化石油ガス等の保安に関する事。
- (5) ガス災害対策に関する事。
- (6) 危険物製造所等に関する事。
- (7) 防火協会に関する事。
- (8) 危険物施設の事故に関する事。
- (9) その他危険物関係の指導に関する事。

査察指導係

- (1) 火災予防条例に関する事。
- (2) 防火対象物の査察及び違反処理に関する事。
- (3) 査察計画及び技術に関する事。
- (4) 違反是正に関する事。
- (5) 防火管理に関する事。
- (6) 防火対象物点検結果報告制度に関する事。
- (7) 防災管理点検報告に関する事。

地域防災課

- (1) 消防団の人事、研修に関する事。
- (2) 消防団員の福利厚生に関する事。
- (3) 消防団員の公務災害に関する事。
- (4) 消防団員の表彰に関する事。
- (5) 消防団の施設、設備の維持管理に関する事。
- (6) 消防団に関わる各種式典及び大規模訓練等に関する事。
- (7) 消防団の連絡調整に関する事。
- (8) 消防団の相互応援協定に関する事。
- (9) 非常備消防予算に関する事。
- (10) 災害・安全対策（消防水利含む。）に係る計画及び実施に関する事。
- (11) 消防団の公印の管理に関する事。

通信指令課

第1係・第2係

- (1) 消防用通信の企画及び運用に関する事。
- (2) 出動隊の統制運用に関する事。
- (3) 通信施設及び機器の維持管理に関する事。
- (4) 気象、災害情報に関する事。
- (5) 救急医療情報システムに関する事。
- (6) 火災警報発令に関する事。
- (7) 緊急告知システムに関する事。
- (8) 伊賀市・名張市消防通信指令事務協議会に関する事。

事務分掌（伊賀消防署）

令和7年4月1日現在

管理課

警防第1課

警防第2課（東分署・阿山分署・大山田分署）

警防第3課（南分署・丸山分署）

警防第4課（西分署・島ヶ原分署）

各課共通

- (1) 警防施策に関する事。
- (2) 指揮体制に関する事。
- (3) 警防体制に関する事。
- (4) 救助体制に関する事。
- (5) 救急体制に関する事。
- (6) 警防査察に関する事。
- (7) 警防計画に関する事。
- (8) 警防調査に関する事。
- (9) 警防情報に関する事。
- (10) 特別警備に関する事。
- (11) 特殊災害等警防計画に関する事。
- (12) 消防対策本部に関する事。
- (13) 風水害危険地域の把握に関する事。
- (14) 災害通信に関する事。
- (15) 消防水利施設の実態把握に関する事。
- (16) 災害出動に関する事。
- (17) 災害現場活動に関する事。
- (18) 警防活動指針に関する事。
- (19) 災害の調査に関する事。
- (20) 訓練に関する事。
- (21) 安全管理に関する事。
- (22) 報告に関する事。
- (23) 消防応援体制に関する事。
- (24) 災害受援に関する事。
- (25) その他特命に関する事。

消防相互応援協定等の締結状況

隣接応援協定

名 称	締結年月日	相手方	内 容
伊賀市及び奈良市 消防相互応援協定	平成 17 年 4 月 1 日	奈良市消防局	消防組織法第 1 条に 定める災害
伊賀市・相楽中部消防組合 消防相互応援協定	平成 18 年 9 月 1 日	相楽中部消防組合	消防組織法第 1 条に 定める災害
伊賀市・奈良県広域 消防組合消防相互応援協 定	令和 2 年 9 月 1 日	奈良県広域消防組合	消防組織法第 1 条に 定める災害
伊賀市・甲賀広域行政組合 消防相互応援協定	令和 5 年 1 月 20 日	甲賀広域行政組合	消防組織法第 1 条に 定める災害 国民保護法第 9 7 条 第 7 項の規定により 消防が対処する災害

その他の応援協定

名 称	締結年月日	相手方	内 容
三重県内消防相互応援協 定並びに三重県防災ヘリコプ ター応援協定	平成 19 年 3 月 1 日 改正	三重県内市町及び 消防組合	火災、爆発、地震、 水害等の災害及び列 車、バス、航空機、 船舶等の特異重大な 被害が発生した災害
航空自衛隊笠取山分屯基 地近傍における火災その 他災害の対応協定書	平成 30 年 9 月 21 日	航空自衛隊笠取山 分屯基地 津市消防本部	火災、救急、救助
新長野トンネル内の災害 に係る相互応援に関する 覚書	令和 2 年 12 月 10 日	津市消防本部	火災、救急、救助
伊賀市・名張市消防連携・ 協力に関する協定書	令和 4 年 1 月 19 日	名張市消防本部	消防事務の一部に関 する連携・協力
伊賀市・名張市消防通信指 令事務協議会の設置に関 する協議書	令和 4 年 1 月 19 日	名張市消防本部	消防通信指令事務の 管理及び執行
伊賀市・名張市消防相互應 援協定	令和 4 年 1 月 19 日	名張市消防本部	消防組織法第 1 条に 定める災害 及び予防業務等

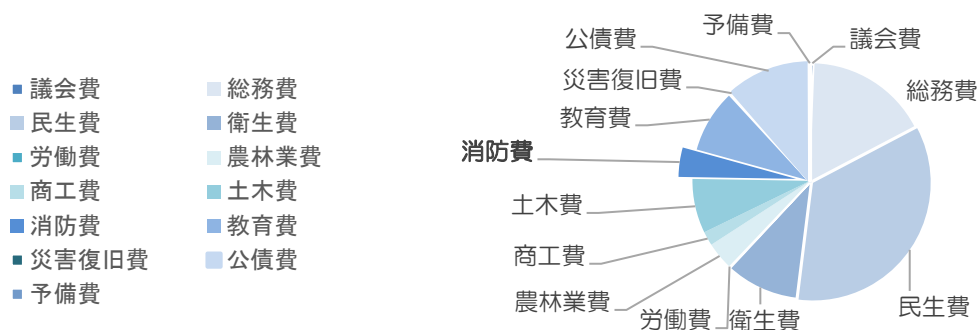
消防団相互応援協定

名 称	締結年月日	相手方	内 容
伊賀市及び甲賀市消防団相互応援協定	平成 17 年 11 月 1 日	甲賀市	消防組織法第 1 条に定める災害
伊賀市・南山城村消防相互応援協定	平成 18 年 9 月 1 日	南山城村	消防組織法第 1 条に定める災害
伊賀市・笠置町消防相互応援協定	平成 30 年 1 月 18 日	笠置町	消防組織法第 1 条に定める災害
伊賀市・山添村消防相互応援協定	令和 2 年 3 月 16 日	山添村	消防組織法第 1 条に定める災害



令和7年度伊賀市一般会計歳出当初予算

科目	金額（単位：千円）	構成比
1 議会費	284,387	0.6%
2 総務費	7,833,283	16.7%
3 民生費	16,254,433	34.7%
4 衛生費	4,678,449	10.0%
5 労働費	65,881	0.1%
6 農林業費	1,775,945	3.8%
7 商工費	907,650	1.9%
8 土木費	3,499,626	7.5%
9 消防費	1,891,526	4.0%
10 教育費	4,158,583	8.9%
11 災害復旧費	210,000	0.4%
12 公債費	5,312,845	11.3%
13 予備費	30,000	0.1%
歳出合計	46,902,608	100.0%



(単位：千円)

1 常備消防費	1,598,837
職員人件費	1,487,556
常備消防一般管理経費	67,947
消防職員研修経費	10,008
救急活動関係経費	11,023
伊賀市・名張市消防連携・協力事業	22,303
2 非常備消防費	167,574
消防団本部管理経費	167,574
3 消防施設費	125,057
消防施設整備事業	125,057
4 水防費	58
水防経費	58
消防費合計	1,891,526

消防現勢

令和7年4月1日現在

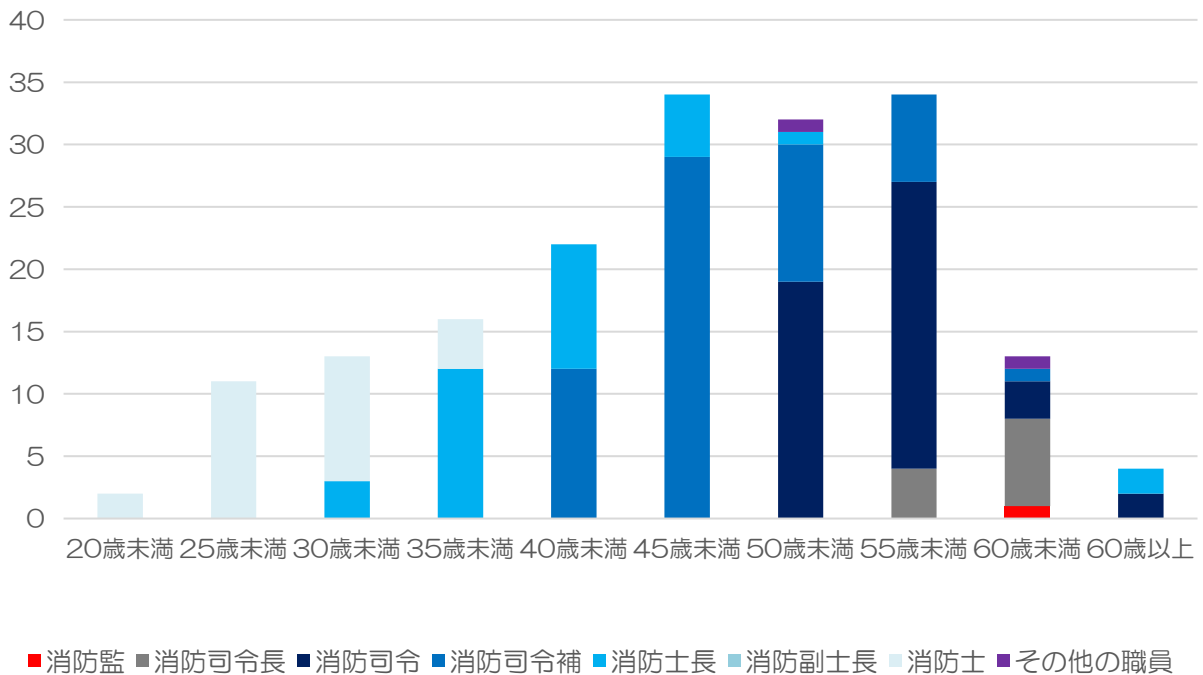
	人 員 ()は兼務								機 械														
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員等	合計	化学車	ポンプ車(水槽付含)	救急車	救助工作車	指揮車	乗用車及び連絡車	広報車及び材料車	水槽車	小型動力ポンプ	梯子車	人員輸送車	合計		
消防本部	消防長	1							1														
	消防次長		2						2														
	消防総務課	消防総務課長		1						1						3							3
		消防総務課(付含)			2	1	2		1	1	7												
	予防課	予防課長		1						1						1	2						3
		予防係			1	1	1			3													
		危険物係			1	1	1			3													
		査察指導係			1	1				2													
	地域防災課	地域防災課長		1						1							3						3
		地域防災課			3	1	0		1	5													
	通信指令課	通信指令課長等		1						1													
		指令第1係			3	2	1			6													
		指令第2係			3	2				5													
	出向及び入校中等				1	3	1		6	11													
伊賀消防署	消防署長		(1)						(1)	1	2	2	1	1	1	2		2	1	1	1	14	
	副署長		1						1														
	管理課	管理課長		1						1													
		消防救助管理係			2					2													
		救急管理係			1		1			2													
		訓練指導係			1	1	1			3													
	警防第1課	警防第1課長		(1)						(1)													
		指揮調査第1係			4		1			5													
		消防救助第1係			3	4	2	0	3	12													
		救急第1係			2	1	2		1	6													
		指揮調査第2係			3	2				5													
		消防救助第2係			3	4	2		3	12													
		救急第2係			1	2	1		2	6													
	警防第2課	警防第2課長		1						1													
		東分署		(1)	1	6	2		1	10	1	1				1		1					4
		阿山分署			2	4	3		2	11	1	1				1		1					4
		大山田分署			2	6	2		1	11	1	1				1		1					4
	警防第3課	警防第3課長		1						1													
		南分署		(1)	1	6	2		1	10	1	1				1		2					5
		丸山分署			3	4	2		2	11	2	1				1		2					6
	警防第4課	警防第4課長		1						1													
		西分署		(1)		5	3		2	10	1	1				1		2					5
		島ヶ原分署			3	3	3		2	11	1	1				1		1					4
合計		1	11	47	60	33	0	27	2	181	1	10	9	1	1	5	14		12	1	1	55	

職員の年齢

令和7年4月1日現在

階級別 年齢別	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	合計
合計	1	11	47	60	33	0	27	2	181
20歳未満							2		2
25歳未満							11		11
30歳未満					3		10		13
35歳未満					12		4		16
40歳未満				12	10				22
45歳未満				29	5				34
50歳未満			19	11	1			1	32
55歳未満		4	23	7					34
60歳未満	1	7	3	1				1	13
60歳以上			2		2				4
うち再任用					2				2
平均年齢（歳）	56.0	55.8	50.5	43.3	36.8		25.2	51.0	42.2

職員の年齢分布

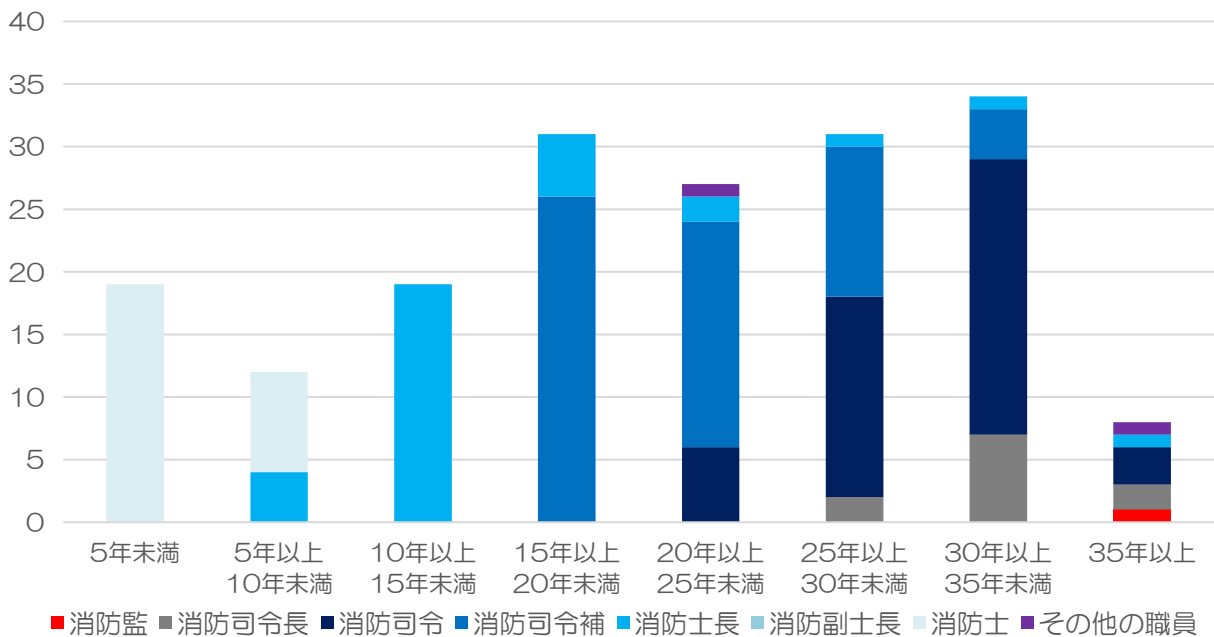


職員の在職年数

令和7年4月1日現在

年数別 \ 階級別	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	合計
合計	1	11	47	60	33	0	27	2	181
5年未満							19		19
5年以上 10年未満					4		8		12
10年以上 15年未満					19				19
15年以上 20年未満				26	5				31
20年以上 25年未満			6	18	2			1	27
25年以上 30年未満		2	16	12	1				31
30年以上 35年未満		7	22	4	1				34
うち再任用					1				1
35年以上	1	2	3		1			1	8
うち再任用					1				1
平均年数（年）	37.0	32.6	29.2	21.3	14.5		3.1	29.5	20.3

職員の在職年数

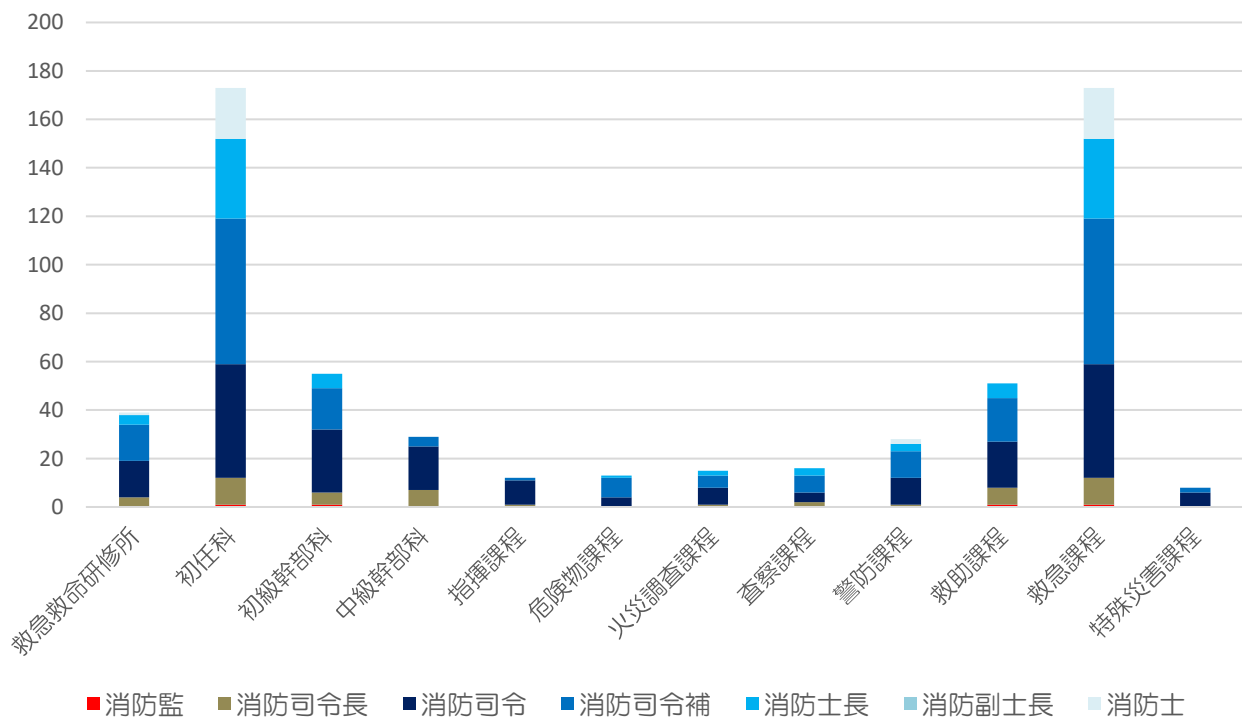


職員の研修状況

令和7年4月1日現在

階 級 区 分		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
消防 大学 校	警防科		2	1					3
	予防科	1							1
	火災調査科					1			1
	救急科				1				1
	救助科		1	1	1				3
	危険物科				1				1
	新任教官科			1	1				2
救急救命研修所			4	15	15	4		1	39
三重 県 消 防 学 校	初任科	1	11	47	60	33		21	173
	初級幹部科	1	5	26	17	6			55
	中級幹部科		7	18	4				29
	指揮課程		1	10	1				12
	危険物課程			4	8	1			13
	火災調査課程		1	7	5	2			15
	査察課程		2	4	7	3			16
	警防課程		1	11	11	3		2	28
	救助課程	1	7	19	18	6			51
	救急課程	1	11	47	60	33		21	173
	特殊災害課程			6	2				

三重県消防学校及び救急救命研修所の研修状況（階級別）

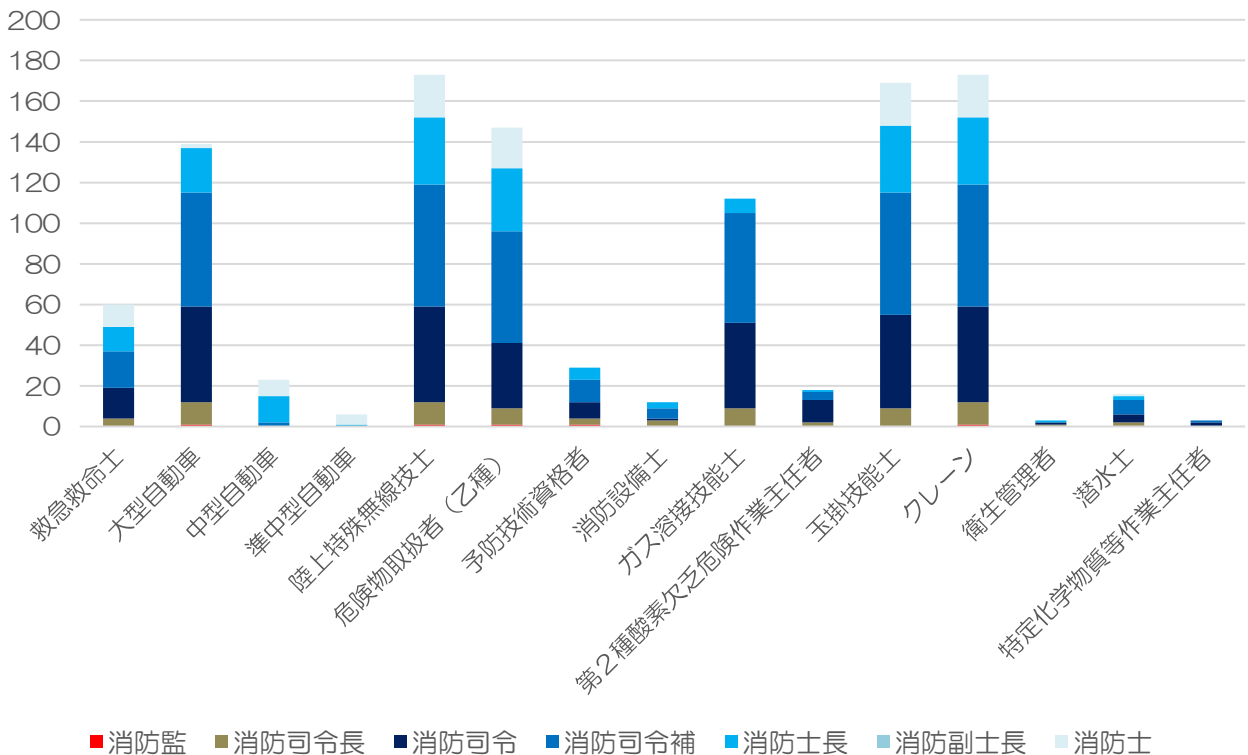


職員の技術資格取得状況

令和7年4月1日現在

区分	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
救急救命士			4	15	18	12		11	60
大型自動車		1	11	47	56	22		2	139
中型自動車					2	13		8	23
準中型自動車						1		5	6
陸上特殊無線技士		1	11	47	60	33		21	173
危険物取扱者（乙種）		1	8	32	55	31		20	147
予防技術資格者		1	3	8	11	6			29
消防設備士			3	1	5	3			12
ガス溶接技能士			9	42	54	7			112
第2種酸素欠乏危険作業主任者			2	11	4	1			18
玉掛技能士			9	46	60	33		21	169
クレーン		1	11	47	60	33		21	173
衛生管理者			1	1		1			3
潜水士			2	4	7	2		1	16
特定化学物質等作業主任者				2	1				3

職員の技術資格取得状況



消防車両一覧表

令和7年4月1日現在

種別	車番	車名	型式	排気量 (L)	ポンプ		購入年月日 (登録)	エンジン 形式	
					製作所	規格			
本部	本部乗用車(クラウン)	三重 301 と 9217	トヨタ	E-JZS155	2.99			H10.3.17	2JZ
	消防総務課軽連絡車	三重 581 う 4677	ダイハツ	DBA-LA300S	0.65			H25.6.28	KF
	消防総務課連絡車(キューブ)	三重 502 め 9643	日産	DBA-Z12	1.49			H25.3.29	HR15
	予防課広報車(ウィッシュ)	三重 800 す 6027	トヨタ	DBA-ZGE25G	1.79			H21.8.6	2ZR
	予防課広報車(ウィッシュ)	三重 800 せ 284	〃	DBA-ZGE-20G	1.79			H27.3.27	2ZR
	予防課連絡車(ノア)	三重 302 た 2199	〃	6AA-ZWR90W	1.79			R5.3.31	2ZR-1VM
伊賀消防署	梯子車	三重 830 な 31	ヒノ	2DG-FE2ACA改	5.12	日本機械		R5.5.12	A05C
	化学車	三重 830 ま 21	〃	2DG-FQ1AJC	8.86	モリタ	A-2	R7.3.10	A09C
	水槽付ポンプ車	三重 800 は 1876	〃	SDG-GX7JGAA改	6.40	日本機械	A-2	H26.3.18	J07E
	ポンプ車	三重 800 さ 8771	日産	KR-NKS81GAR	4.77	日本機械	A-2	H15.10.20	4HL1
	救助工作車	三重 830 た 41	ヒノ	SDG-GX7JGAA改	6.40	日本機械		H27.3.31	J07E
	救急車(キャラバン)	三重 800 せ 5522	日産	3BF-CS8E26改	2.48			R5.12.1	QR25
	非常用救急車(ハイエース)	三重 800 せ 5966	トヨタ	3BF-TRH226S	2.69			R6.11.6	2TR
	広報車	三重 800 さ 6728	日産	TA-WHNY11	1.76			H14.7.10	QG18
	指揮車	三重 800 せ 4566	トヨタ	3BF-TRH226K	2.69			R3.10.20	2TR
	材料車	三重 832 は 119	日産	TKG-NLR85AR	2.99			H24.11.15	4JJ1
	人員輸送車	三重 800 す 9450	日産	ABG-DHW41	4.47			H26.2.21	TB45
	管理課連絡車	三重 480 ね 5895	日産	HBD-DA17V	0.65			R2.12.18	RO6A
島ヶ原分署	水槽付ポンプ車	三重 800 せ 4765	ヒノ	2KG-XZU685M	4.00	モリタ	A-2	R4.3.18	NO4C
	救急車(ハイエース)	三重 800 せ 4144	トヨタ	3BF-TRH-226S	2.69			R2.10.2	2TR
	広報車	三重 800 す 2333	日産	DBA-Y12	1.49			H18.3.8	HR15
西分署	水槽付ポンプ車	三重 800 す 2322	ヒノ	PD-XZU378M	4.00	日本ドライ	A-2	H18.3.8	NO4C
	救急車(ハイエース)	三重 800 せ 4935	トヨタ	3BF-TRH226S	2.69			R4.8.24	2TR
	軽材料車	三重 880 あ 236	日産	LE-TT2	0.65			H18.3.10	EN07
東分署	水槽付ポンプ車	三重 800 す 6902	ヒノ	BDG-XZU334M	4.00	モリタ	A-2	H22.7.27	NO4C
	救急車(ハイエース)	三重 800 せ 3041	トヨタ	CBF-TRH226S	2.69			H31.2.13	2TR
	軽材料車	三重 880 あ 1262	ダイハツ	EBD-S211P	0.65			H24.2.28	KF
阿山分署	水槽付ポンプ車	三重 800 す 8682	ヒノ	TKG-XZU685M	4.00	日本機械	A-2	H25.2.13	NO4C
	救急車(ハイエース)	三重 830 た 810	トヨタ	CBF-TRH226S	2.69			R1.9.13	2TR
	軽材料車	三重 80 あ 3052	日産	LE-TT2	0.65			H15.9.12	EN07
大山田分署	水槽付ポンプ車	三重 800 せ 900	ヒノ	TKG-XZU685M	4.00	モリタ	A-2	H28.2.16	NO4C
	救急車(キャラバン)	三重 800 せ 4579	日産	CBF-FPWGE50改	2.48			R3.11.5	QR25
	軽材料車	三重 80 あ 2886	日産	LE-TT2	0.65			H14.12.18	EN07
南分署	水槽付ポンプ車	三重 800 せ 4401	ヒノ	2KG-XZU685M	4.00	モリタ	A-2	R3.4.22	NO4C
	救急車(エルグランド)	三重 800 せ 92	日産	CBF-FPWGE50改	3.49			H27.1.15	VQ35
	軽材料車	三重 880 あ 917	日産	EBD-TT2	0.65			H23.3.10	EN07
丸山分署	水槽付ポンプ車	三重 800 す 9508	ヒノ	TKG-XZU685M	4.00	モリタ	A-2	H26.3.12	NO4C
	非常用救急車(キャラバン)	三重 800 せ 5138	日産	3BF-CS8E26改	2.48			R5.3.6	QR25
	広報車	三重 800 す 748	〃	DBA-QC10	1.76			H17.2.22	QG-18
	予備ポンプ車	三重 800 さ 4064	〃	KK-NKS71GR	4.57	日本機械	A-2	H13.2.7	4HG1

消防用主要資機材一覧表

令和7年4月1日現在

資機材名		伊賀消防署	島ヶ原分署	西分署	東分署	阿山分署	大山田分署	南分署	丸山分署	合計
消防用	小型動力ポンプ	3	1	1	2	1	1	2		11
	ホース	268	65	79	71	80	69	82	93	807
	発泡ノズル	12		1			1	8		22
	ジェットシューター	14	5	5	5		7	7	2	45
	発電機・投光器	14	2	1	3		2	1	2	25
隊員保護用	空気呼吸器	51	3	3	3	3	3	3	3	72
	空気呼吸器用空気ボンベ	65	6		6	6	6	6	6	101
	空気ボンベ充填用コンプレッサー	1								1
	送排風機	4								4
	化学防護服	33								33
	耐電用防護服	9								9
	耐電用手袋	16								16
	有毒性ガス測定器	4								4
	放射線測定器	16								16
	携帯無線機	41	8	7	8	8	8	8	8	96
	携帯警報機	29	3	3	3	3	3	3	3	50
救助用	マット型空気ジャッキ式	2								2
	救命索発射銃	1								1
	可搬式ウインチ	4								4
	マンホール救助器具	1								1
	簡易画像探索機	1								1
	熱画像直視装置	5								5
	救助用支柱器具	1								1
	油圧スプレッター	4								4
	電動コンピツール	2								2
	油圧切断機	6								6
	油圧ジャッキ	9								9
	エアソー	2								2
	エンジンカッター	4	1	1	1	1	1	2	2	13
	チェーンソー	2	1	1	2	1	1	1	1	10
	削岩機	1								1
	ハンマードリル	2								2
	鉄線カッター	8		2	5	3		1	1	20
	ガス溶断機	1								1
	万能斧	8	3	5	3	4	6	2	1	32
	携帯用コンクリート破碎機	2								2
チェーンブロック	1			1		1			3	
緩降機	6								6	
水難用	救命ボート	3								3
	救命胴衣	27	11	9	7	11	7	7	12	91

令和7年4月1日現在

資機材名		伊賀消防署	島ヶ原分署	西分署	東分署	阿山分署	大山田分署	南分署	丸山分署	合計
救急用	気道確保用資機材一式	1	1	1	1	1	1	1	1	8
	自動式除細動器(AED)	3	1	1	1	1	1	1	1	10
	自動心臓マッサージ装置	2	1	1	1	1	1	1	1	9
	輸液用資機材一式	1	1	1	1	1	1	1	1	8
	パルスオキシメーター	2	2	2	2	2	2	2	2	16
	患者監視装置	1	1	1	1	1	1	1	1	8
	バックボード	8	2	2	2	2	2	2	2	22
	オートクレーブ滅菌器(高圧蒸気)	1								1
	紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	1	1	2	9
	AEDトレーナー	12	1	1	3	1	1	4	2	25
その他	エアータント	2								2

※ 気道確保用資機材・輸液用資機材は一式で計上

消防用水利施設状況

令和7年4月1日現在

消防水利別		地区別						合計
		上野地区	伊賀地区	阿山地区	島ヶ原地区	大山田地区	青山地区	
公設消火栓	配管径 150φ以上	561	65	69	38	47	79	859
	配管径 150φ未満	240	12	27	19	9	13	320
公設防火水槽	100㎡以上	7		1				8
	60㎡以上 100㎡未満	23	5	4	2	6	4	44
	40㎡以上 60㎡未満	377	118	98	50	101	81	825
	20㎡以上 40㎡未満	93	36	16	6	12	9	172
計		1,301	236	215	115	175	186	2,228

※ 公設消火栓については、消防水利の基準適合数

予防編



危険物製造所等施設数

区分 倍数	総数	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
合計	749	23	187	126	8	112		46	22	109		2	114
5倍以下	211	4	58	13	6	32		41	2	16			39
5倍を超え 10倍以下	160	3	33	21	2	36		4	10	11			40
10倍を超え 50倍以下	221	4	35	73		32		1	10	39		2	25
50倍を超え 100倍以下	56	8	14	11		5				10			8
100倍を超え 150倍以下	33	1	21	1		5				4			1
150倍を超え 200倍以下	22		11	4		1				5			1
200倍を超え 1000倍以下	39	3	8	3		1				24			
1000倍を超え 10000倍以下	7		7										

危険物施設許可・検査等の件数

区分 製造所等の別	許可		完成検査		仮使用承認	廃止
	設置	変更	設置	変更		
製造所		15		16	8	
屋内貯蔵所	2	3	1	3	1	2
屋外タンク貯蔵所	2	3	1	1	3	5
屋内タンク貯蔵所						
地下タンク貯蔵所				1		7
簡易タンク貯蔵所						
移動タンク貯蔵所	3		3			3
屋外貯蔵所						
給油取扱所		8		7	8	
第一種販売取扱所						
第二種販売取扱所						
一般取扱所	2	27	1	28	16	6
計	9	56	6	56	36	23

建築同意件数

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替え	用途変更	その他	合計
同意	57	15					3	1	76
不同意									
合計	57	15					3	1	76

※消防同意

建築物の新築・増築・模様替え・用途変更等について、行政庁や指定確認検査機関等が許認可をするに際し、防火に関わる部分について、消防長や消防署長に同意を求めること。

火災予防条例関係等届出受理件数

令和6年4月1日～令和7年3月31日

種別	年度		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
防火対象物使用開始届	77	77	64
防火管理者選解任届出書	153	131	119
消防計画作成・変更届出書	181	155	153
炉・ボイラー等設置届出書	34	76	31
変電・発電・蓄電池等設置届出書	61	38	57
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出書	77	82	107
圧縮アセチレン等貯蔵取扱い開始届出書	16	25	26
消防用設備等点検結果報告書	973	1091	920
工事整備対象設備等着工届出書	138	139	98
消防用設備等設置届出書	228	229	221
火災と紛らわしい（行為）	331	412	280
煙火打ち上げ	28	31	36
催し物開催	2	11	14
露店等の開設	50	111	117
道路工事	732	744	840

防火対象物の状況

令和7年3月31日現在

防火対象物		区分	法17条防火対象物	法8条防火対象物
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1	1
	ロ	公会堂・集会場	142	159
2	イ	キャバレー・バー・ナイトクラブの類		
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	6
	ハ	性風俗関連特殊営業		
	ニ	カラオケボックス等		
3	イ	待合・料理店	12	10
	ロ	飲食店	71	54
4		百貨店・マーケット・店舗	143	114
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	40	18
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	554	50
6	イ	病院・診療所・助産所	55	13
	ロ	老人短期入所施設等	49	43
	ハ	老人デイサービスセンター等	82	61
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4	3
7		小・中・高校・大学・各種学校	114	41
8		図書館・博物館・美術館	12	11
9	イ	蒸気浴場・サウナ浴場	2	
	ロ	上記以外の公衆浴場	1	
10		車両の停車場	8	
11		神社・寺院・教会	118	37
12	イ	工場・作業場	1,091	105
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		
13	イ	自動車車庫・駐車場	42	
	ロ	飛行機等の格納庫		
14		倉庫	686	7
15		前各項に該当しない事業場	775	81
16	イ	複合用途防火対象物（特定用途部分有）	198	100
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	66	9
(16の2)		地下街		
(16の3)		準地下街		
17		重要文化財・重要民俗資料建造物	26	3
18		延長50m以上のアーケード		
19		市町村長の指定する山林		
20		総務省令で定める舟車		
合計			4,299	926

3階以上の防火対象物の状況

令和7年3月31日現在

防火対象物		階数別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	合計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場									
	ロ	公会堂・集会場	4								4
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブの類									
	ロ	遊技場・ダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業									
	ニ	カラオケボックス等									
3	イ	待合・料理店									
	ロ	飲食店	10				1				11
4		百貨店・マーケット・店舗	15								15
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	5	3		1	2	2	1	1	15
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	121	53	20	9	6	2		1	212
6	イ	病院・診療所・助産所	8	3	2	1					14
	ロ	老人短期入所施設等	10	1	1						12
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	1							4
	ニ	幼稚園・特別支援学校									
7		小・中・高校・大学・各種学校	51		2						53
8		図書館・博物館・美術館	4								4
9	イ	蒸気浴場・サウナ浴場									
	ロ	上記以外の公衆浴場									
10		車両の停車場	1								1
11		神社・寺院・教会	1								1
12	イ	工場・作業場	57	16	2	2	1				78
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫・駐車場	3								3
	ロ	飛行機等の格納庫									
14		倉庫	17	6	2						25
15		前各項に該当しない事業場	73	7	3	1	1	1			86
16	イ	複合用途防火対象物（特定用途部分有）	59	10	5	2			1		77
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	20	6	2	1		1			30
(16の2)		地下街									
(16の3)		準地下街									
17		重要文化財・重要民俗資料建造物	1								1
18		延長50m以上のアーケード									
19		市町村長の指定する山林									
20		総務省令で定める舟車									
合計			463	106	39	17	11	6	2	2	646

火災編



火災状況の比較〔前年比〕

		令和5年	令和6年	増 減
火災件数	建物火災	24	25	1
	林野火災	5	1	△ 4
	車両火災	6	8	2
	船舶・航空機火災	0	0	0
	その他火災	48	32	△ 16
	合 計	83	66	△ 17
焼損面積	建物火災 (㎡)	1,821	1,104	△ 717
	林野火災 (a)	121.0	50.0	△ 71.0
死傷者	死者 (人)	0	2	2
	負傷者 (人)	9	8	△ 1
損害額 (千円)		180,605	149,052	△ 31,553

△は減少を示す。

焼損棟数		令和5年	令和6年	増 減
建物火災	全焼	13	9	△ 4
	半焼	2	2	0
	部分焼	7	9	2
	ぼや	12	11	△ 1
	合 計	34	31	△ 3
罹災世帯		13	11	△ 2
罹災人員		25	13	△ 12

△は減少を示す。

火災状況

令和6年中

区分		署別		西分署	東分署	阿山分署	大山田分署	南分署	丸山分署	合計
		伊賀消防署	島ヶ原分署							
火災 件数	建物火災	14	0	3	3	2	1	2	0	25
	林野火災	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	車両火災	0	0	2	4	0	1	0	1	8
	船舶・航空機火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他火災	6	0	3	4	9	3	5	2	32
	合計	20	0	8	12	11	5	7	3	66
焼損 面積	建物(m ²)	337	0	29	285	333	120	0	0	1,104
	林野(a)	0	0	0	32	18	0	0	0	50
焼損 程度別 棟数	全焼	3	0	0	1	2	3	0	0	9
	半焼	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	部分焼	5	0	3	0	1	0	0	0	9
	ぼや	8	0	0	1	0	0	2	0	11
罹災世帯		8	0	1	1	0	0	1	0	11
罹災人員		9	0	2	1	0	0	1	0	13
死傷 者	死者	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	負傷者	4	0	1	2	0	0	1	0	8
損害 額 (千円)	建物火災	27,922	0	70,477	4,138	28,399	822	0	0	131,758
	林野火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両火災	2,077	0	1,280	11,003	460	150	0	63	15,033
	船舶・航空機火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他火災	1,081	0	0	0	1,179	1	0	0	2,261
	合計	31,080	0	71,757	15,141	30,038	973	0	63	149,052

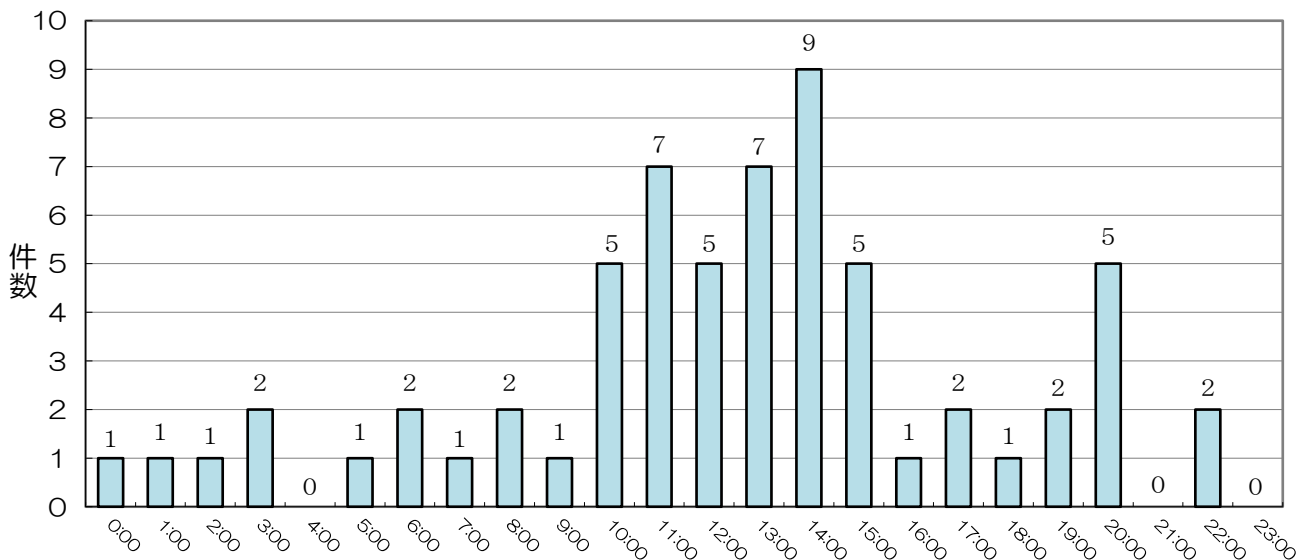
月別火災件数

種別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物火災	3	0	1	3	1	4	3	3	1	2	2	2	25
林野火災	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
車両火災	0	0	0	0	3	2	0	0	2	0	1	0	8
船舶・航空機火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他火災	4	4	3	2	1	4	3	3	1	3	1	3	32
計	7	4	5	5	5	10	6	6	4	5	4	5	66

建物用途別火災件数

種別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
専用住宅	1			1		2	1				1	1	7
店舗	1		1	1			1						4
共同住宅								2		1			3
工場・作業場	1			1	1	1	1		1	1		1	8
福祉施設													0
学校													0
倉庫・納屋						1		1					2
長屋													0
その他											1		1
計	3	0	1	3	1	4	3	3	1	2	2	2	25

時間別出火件数



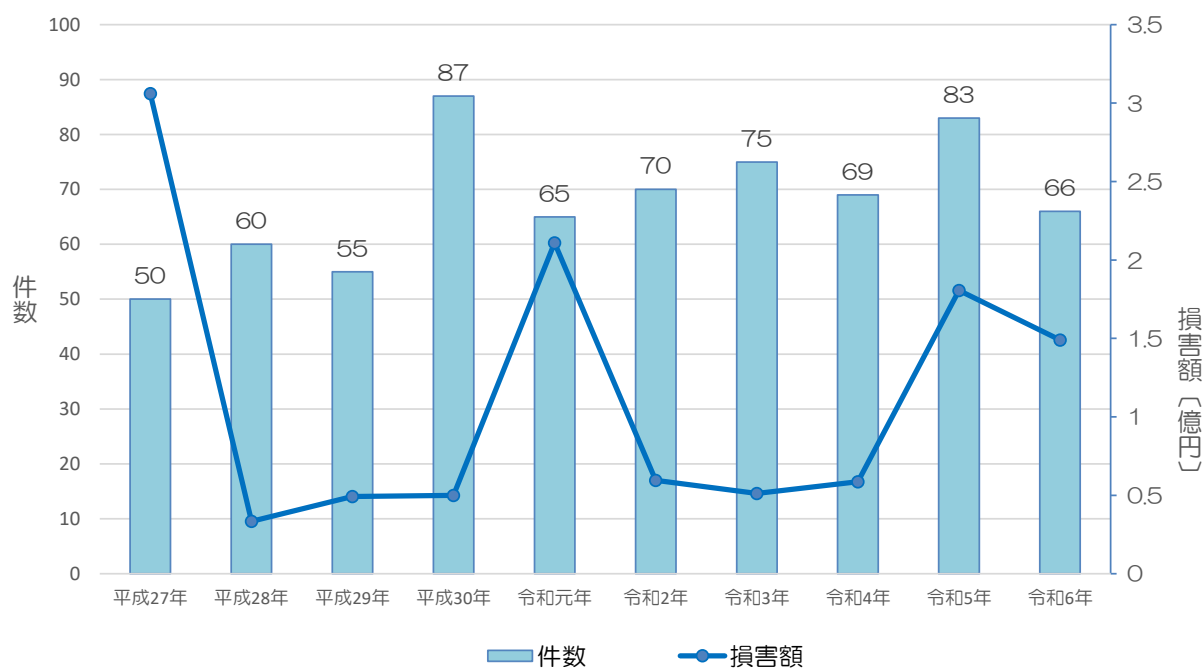
※出火時間不明が3件あります。

火災発生時の気象状況

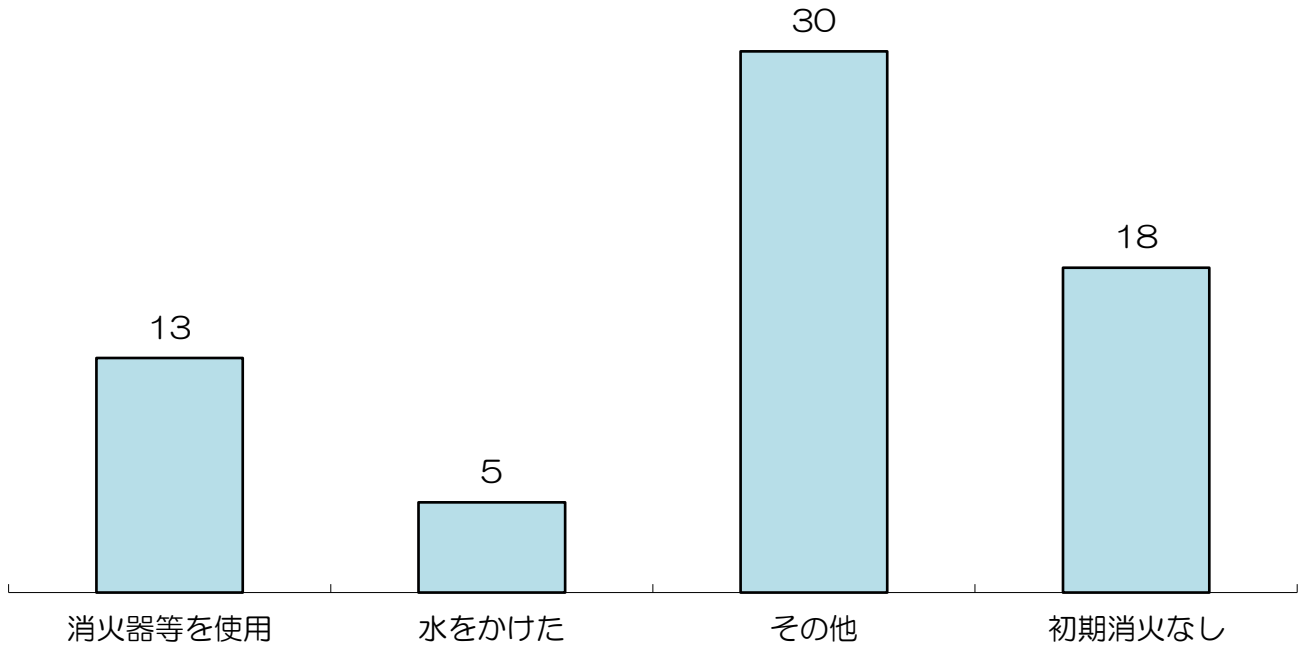
気象		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災件数		7	4	5	5	5	10	6	6	4	5	4	5	66
風 向	静穏													0
	北	2		1	1	1	1			1	1			8
	北北東		1	1		1			3		1			7
	北東	1			1				1	2				5
	東北東				1	1	1							3
	東													0
	東南東				1		1		1		1	1		5
	南東		1		1		1				1	1		5
	南南東													0
	南						1			1			1	3
	南南西	1					1							2
	南西						1							1
	西南西	1					2	1						4
	西	2	1			1		5					2	11
	西北西			2								2	2	6
北西		1				1				1			3	
北北西			1		1			1					3	
風 速 (m/s)	無風					1					1	1	1	4
	3以内	4		1	3	3	4	3	3	4	4	2	2	33
	5以内	2	2	2	2	1	5	2				1		17
	7以内		2	1			1	1	3				2	10
	7 超	1		1										2
湿 度 %	30以内			3		1								4
	50以内	3	4	1	1		5	2	1		1		3	21
	65以内	1			2	2	1	2	1	2	2	1	1	15
	80以内			1	1	1	3	1	4			1		12
	80 超	3			1	1	1	1		2	2	2	1	14

過去10年間の火災種別損害額

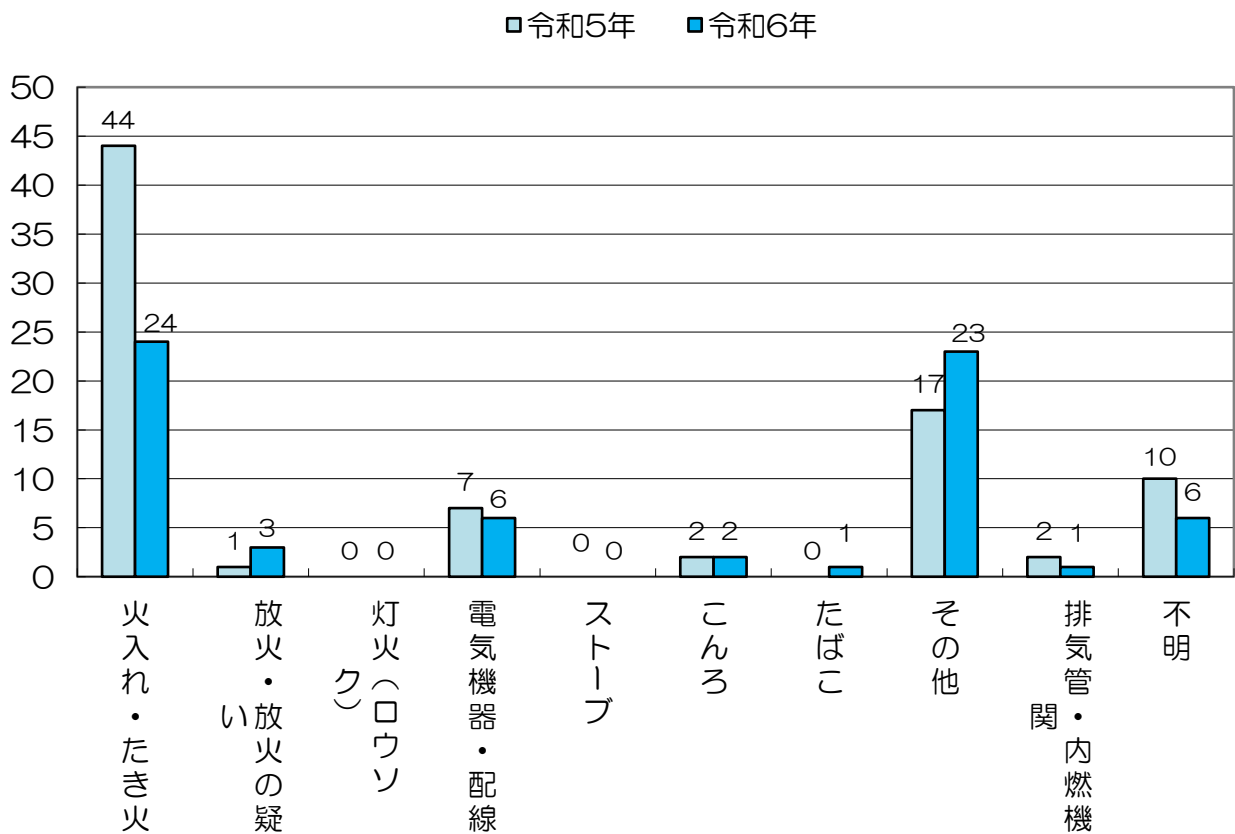
種別 年別	建物		林野		車両		その他		合計	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
平成27年	32	269,427	3	47	8	36,575	7	0	50	306,049
平成28年	23	30,149	8	186	10	2,863	19	193	60	33,391
平成29年	27	44,710	1	0	7	4,456	20	149	55	49,315
平成30年	20	36,710	5	457	12	11,210	50	1,614	87	49,991
令和元年	24	162,073	3	142	6	4,450	32	44,197	65	210,862
令和2年	28	53,781	4	52	5	5,758	33	0	70	59,591
令和3年	24	45,794	5	299	8	4,432	38	699	75	51,224
令和4年	25	48,831	4	2	8	9,350	32	424	69	58,607
令和5年	24	178,260	5	491	6	1,420	48	434	83	180,605
令和6年	25	131,758	1	0	8	15,033	32	2,261	66	149,052



初期消火状況



出火原因別件数



救急・救助編



救急の概要

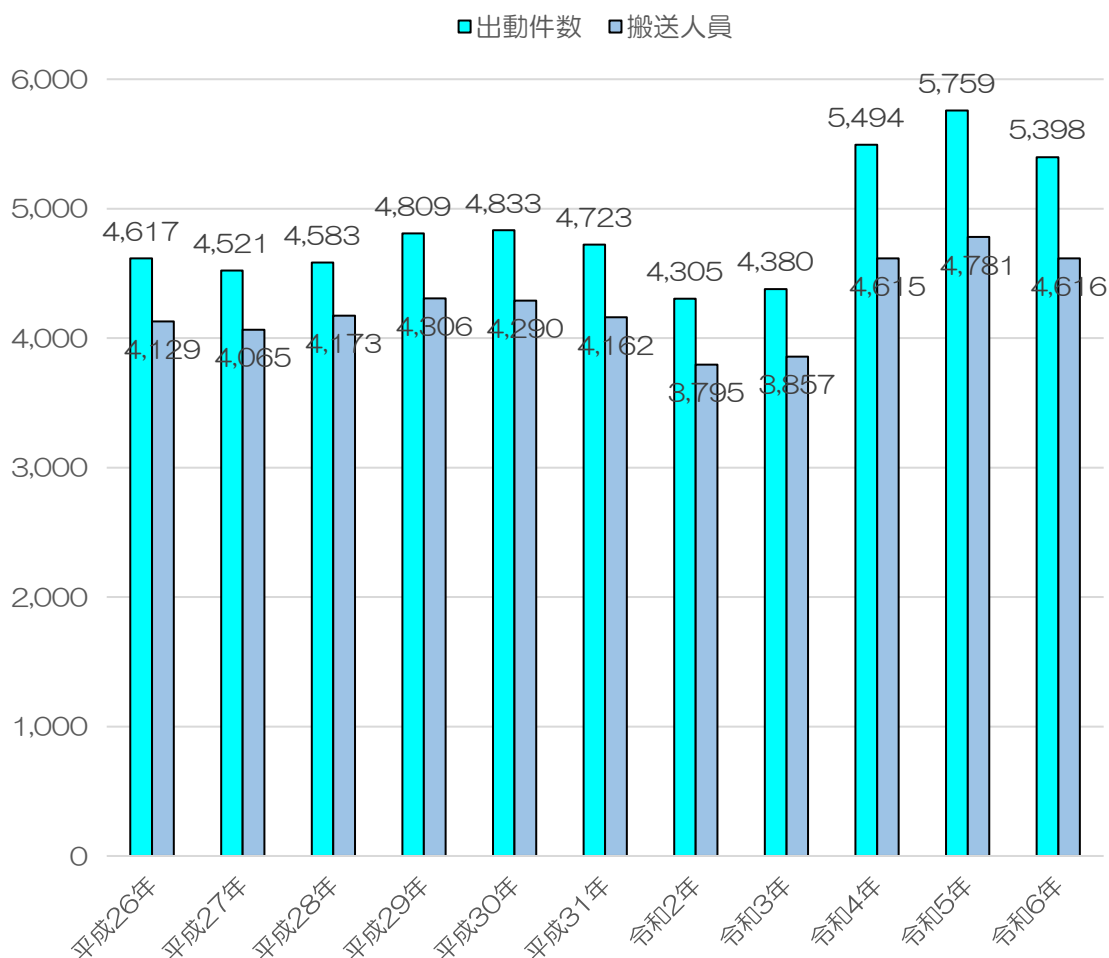
令和6年中における救急出動件数は、5,398件で前年（5,759件）に比べ361件の減少となっています。これは、一日平均15件出動したことになります。

搬送人員は、4,616人で前年（4,781人）に比べ165人の減少となりました。

これは、市民の約18人に一人が救急搬送されたことになります。

救急出動件数を事故種別ごとにみると、急病が3,557件で66%と半数以上を占め、次いで一般負傷728件で13%、交通事故360件で7%の順となっています。

出動件数推移



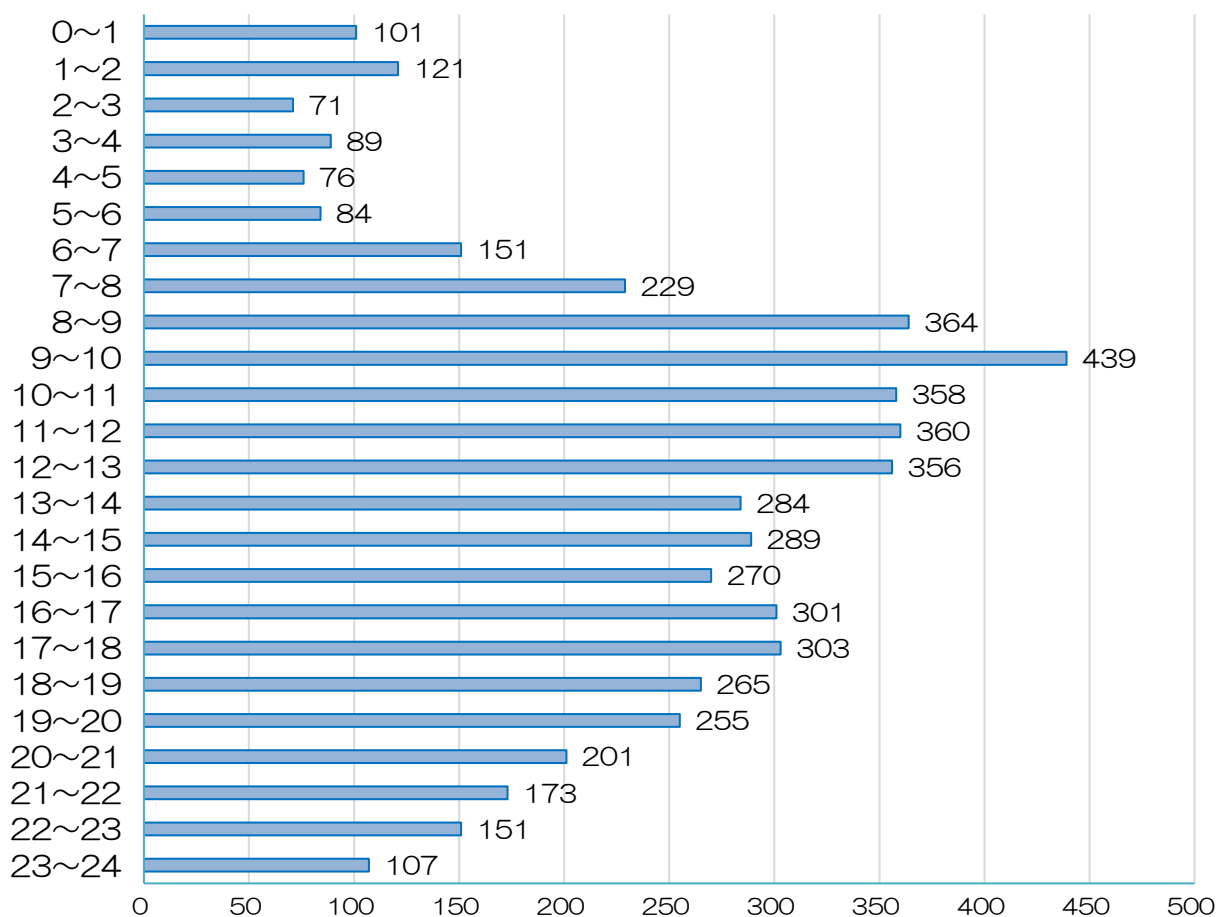
月別出動件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
出動件数	486	408	445	418	406	413	506	511	433	420	407	545	5,398	
搬送件数	392	354	372	359	348	353	424	437	365	382	348	453	4,587	
不搬送件数	94	54	73	59	58	60	82	74	68	38	59	92	811	
搬送人員	396	357	375	361	351	354	429	441	366	382	349	455	4,616	
事故種別	急病	339	286	292	280	258	267	351	344	274	256	248	362	3,557
	一般負傷	69	45	63	57	55	70	51	60	60	66	49	83	728
	交通事故	22	28	27	26	29	28	30	32	37	24	40	37	360
	労働災害	4	6	11	5	7	6	15	9	7	6	6	4	86
	自損行為	2	3	4	1	3		1	1	4	2	3	4	28
	加害		3	1	3	2		1		1		1		12
	運動競技		1	1	1	1	2	1	2	2		1	2	14
	火災	5	1	2	3	5	6	5	3	5	1	3	4	43
	水難													0
	自然災害													0
	転院搬送	43	35	44	41	46	34	51	59	41	65	54	47	560
その他	2			1				1	2		2	2	10	

曜日別出動件数

	月	火	水	木	金	土	日	合計	
出動件数	861	798	741	751	782	729	736	5,398	
事故種別	急病	582	522	477	452	521	469	534	3,557
	一般負傷	102	98	96	124	94	111	103	728
	交通事故	55	52	50	57	48	53	45	360
	労働災害	17	11	11	19	14	9	5	86
	自損行為	3	2	6	5	2	4	6	28
	加害	4		1	1		2	4	12
	運動競技		1		1	1	3	8	14
	火災	8	9	3	7	7	4	5	43
	水難								0
	自然災害								0
	転院搬送	89	100	96	84	94	72	25	560
その他	1	3	1	1	1	2	1	10	

時間帯別出動件数



年齢区分別事故搬送人数

	急病	一般負傷	交通事故	労働災害	自損行為	加害	運動競技	火災	水難	転院その他	合計
新生児										15	15
乳幼児	45	12	3							5	65
少年	54	14	27			2	9			5	111
成人	622	96	176	65	13	4	4	3		144	1,127
高齢者	2,281	503	98	17	6	1				392	3,298
合計	3,002	625	304	82	19	7	13	3	0	561	4,616

新生児：生後27日未満の者

成人：満18歳以上満64歳未満の者

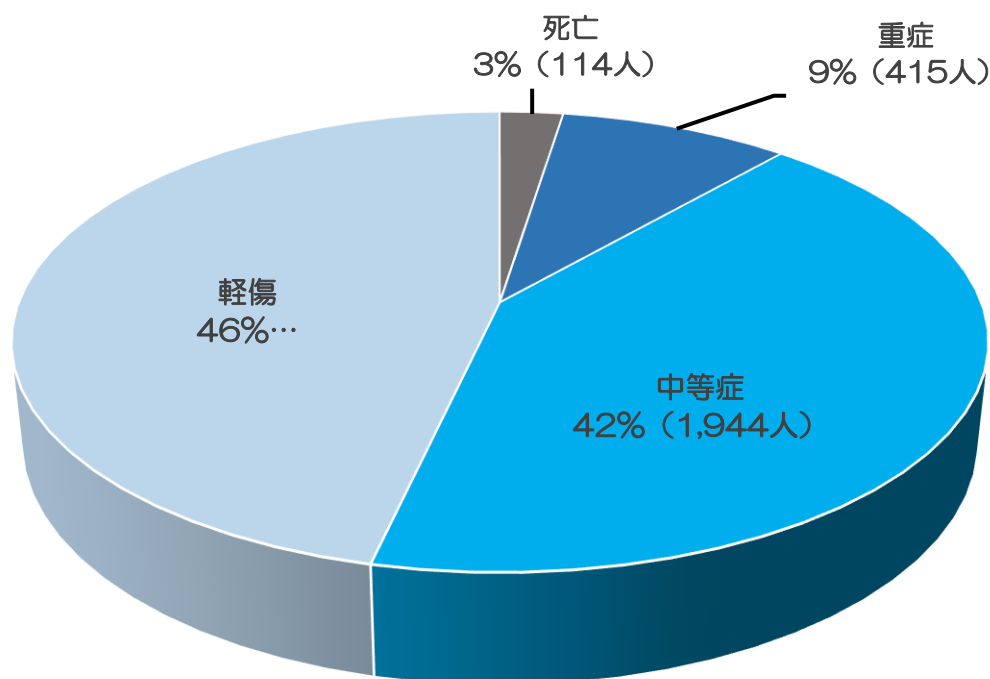
乳幼児：生後28日以上満6歳未満の者

高齢者：満64歳以上の者

少年：満7歳以上満17歳未満の者

傷病程度別搬送人員数

- 死亡（初診時死亡）
- 重症（3週間以上入院加療）
- 中等症（3週間未満入院加療）
- 軽傷（入院加療必要なし）



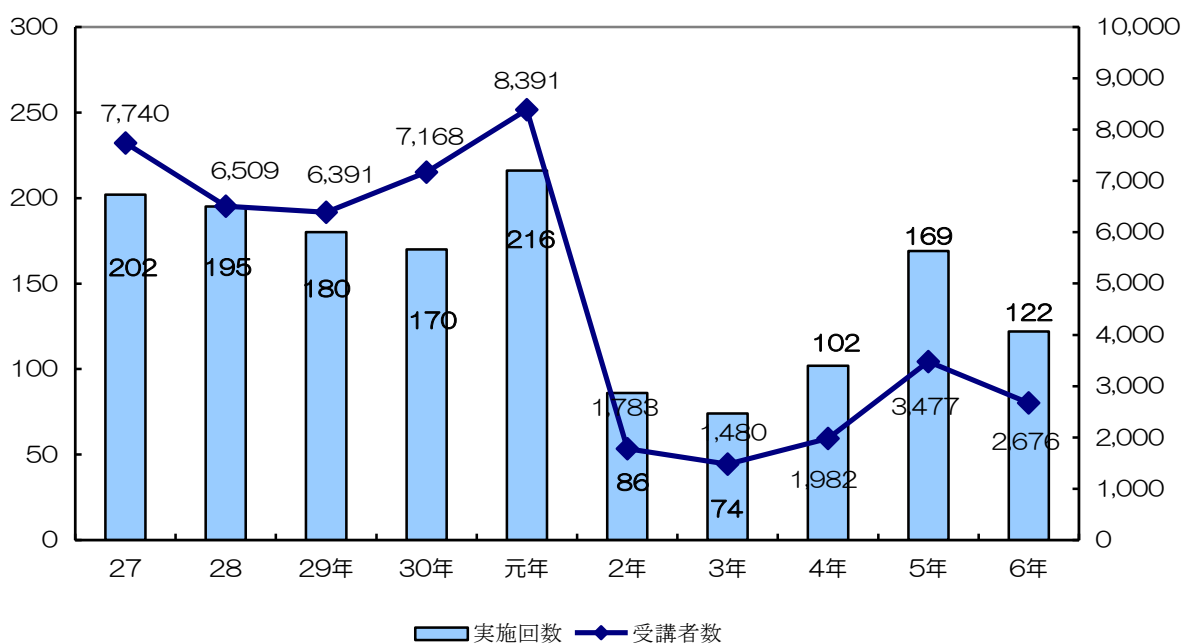
医療機関別搬送人員数

告示別	区分	急病		一般負傷		交通事故		その他		合計	
		内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外		
救急告示病院	国立	33	33	7	7	12	12	124	124	176	176
	公立	1,471	413	337	88	150	42	225	80	2,183	623
	公的	31	31	8	8	7	7	17	17	63	63
	私的病院	1,399	48	252	9	119	3	307	58	2,077	118
	私的診療所	1	1	2	2					3	3
	計	2,935	526	606	114	288	64	673	279	4,502	983
その他病院	国立							2	2	2	2
	公立	12		1						13	0
	私的病院	8	2			1		6	6	15	8
	私的診療所	47		18		15	1	4		84	1
	計	67	2	19	0	16	1	12	8	114	11
合計		3,002	528	625	114	304	65	685	287	4,616	994

応急手当普及実施状況

	その他の救急講習		救命入門コース		普通救命講習		上級救命講習	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
27年	67	4,632	52	1,494	78	1,531	5	83
28年	64	3,304	59	1,636	68	1,494	4	75
29年	70	3,841	38	1,271	69	1,214	3	65
30年	66	4,541	42	1,636	60	938	2	53
元年	91	5,395	51	1,638	70	1,303	4	55
2年	25	770	33	598	27	405	1	10
3年	19	642	18	433	36	382	1	23
4年	30	677	26	774	43	480	3	51
5年	45	1,520	41	961	80	996	3	42
6年	25	928	41	905	54	807	2	36

年別応急手当実施回数・受講者数の推移



救助の概要

令和6年中における救助出動件数は57件で、前年の65件と比較すると8件減少しており、救助人員数は36人で、前年と増減はありませんでした。

事故種別ごとの状況をみると、交通事故が24件で最も多く、全体の42%を占めています。そのうち、名阪国道への出動は1件でした。

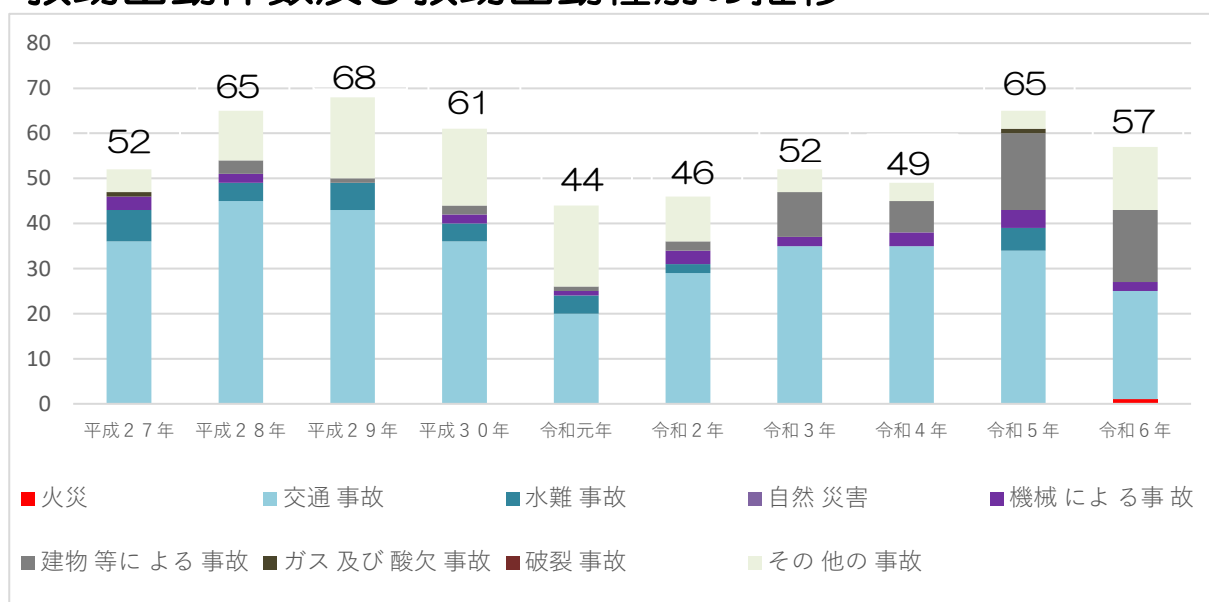
救助出動・活動状況

事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
救助出動件数	1	24	0	0	2	16	0	0	15	57
救助活動件数	1	13	0	0	1	12	0	0	9	36
救助人員数	1	13	0	0	1	12	0	0	9	36

※救助活動件数とは、出動件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行った件数。

※救助人員とは、救助活動により救出された人員。

救助出動件数及び救助出動種別の推移



火災・救急・救助以外の概要

令和6年中における火災・救急・救助以外の出動件数は667件でした。

分類ごとの状況をみると、最も多いのは、救急支援の499件で全体の75%を占めています。

火災・救急・救助以外の出動状況

分類	件数	説明
救急支援	499件	救急現場での重傷者対応や搬送困難対応など救急活動支援のための出動
安全管理	43件	ドクターヘリの地上安全管理や、主要道路・軌道敷などで安全を確保するための出動
危険物等漏洩	25件	危険物、ガス等が漏洩し災害発生のおそれがある場合の出動
怪煙	48件	たき火などによる怪煙（炎）の調査警戒のための出動
自動火災報知設備等	13件	火災では無く、住宅用火災警報器等が鳴り止まないなどによる出動
風水害等自然災害	1件	台風などの大雨や風により発生する災害で河川の氾濫や土砂災害などによる警戒出動
その他	38件	行方不明者の捜索など上記以外の理由による出動
出動合計	667件	

緊急消防援助隊の状況

緊急消防援助隊は、平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災の教訓を踏まえて、平成7年6月に創設されています。

各地で大規模災害が発生した場合に、その被災都道府県内の消防力だけでは対応できないときに、緊急消防援助隊に登録している他の都道府県の市町村消防本部から被災地に応援出動します。

【伊賀市消防本部の登録隊数】

令和7年4月1日現在

登録隊の種類	登録隊数
消火小隊	4隊
救急小隊	4隊
後方支援小隊	2隊
合計	10隊

【伊賀市消防本部の派遣実績】

平成23年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）				
区分	派遣期間	派遣隊	派遣隊員数	活動場所及び活動内容
第1次隊 ～ 第3次隊	3/12～3/20	消火小隊 救急小隊 後方支援小隊	合計 30名	千葉県市原市及び宮城県仙台市で行方不明者の 捜索活動及び救急活動

令和6年能登半島地震				
区分	派遣期間	派遣隊	派遣隊員数	活動場所及び活動内容
第1次隊 ～ 第3次隊	1/10～1/19	消火小隊 救急小隊 後方支援小隊	合計 45名	石川県輪島市で行方不明者の捜索活動及び救急活動



通信編



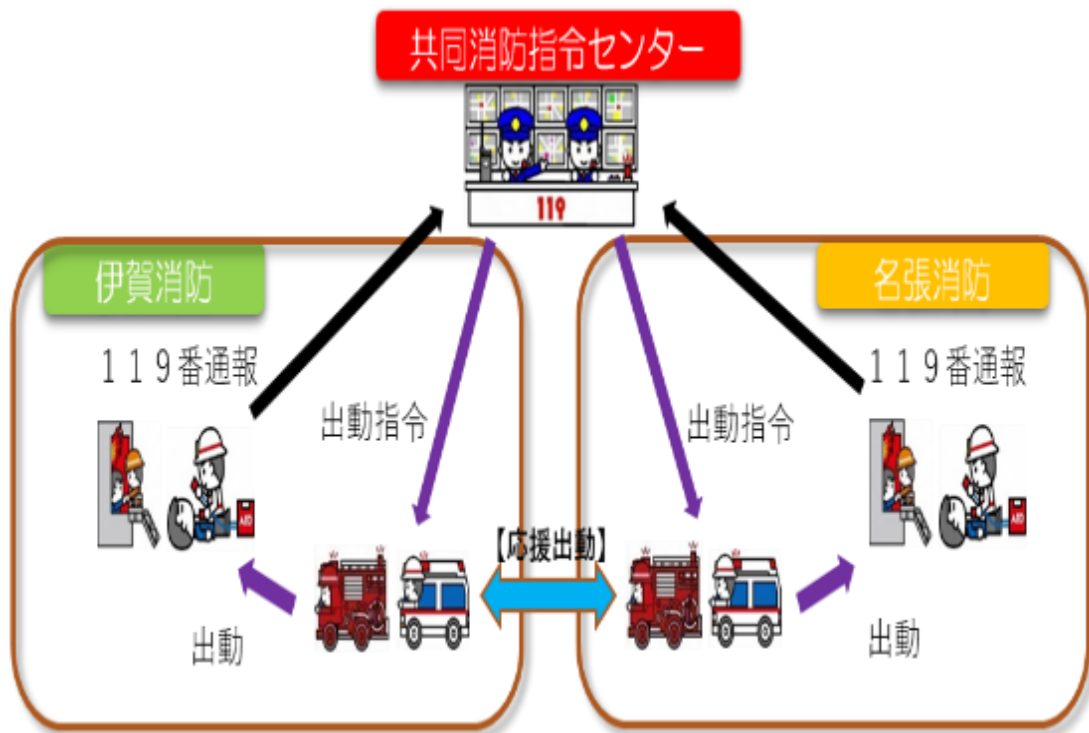
通信編

伊賀地域消防指令センターの業務

令和6年4月1日より伊賀市消防本部と名張市消防本部で行っている通信指令業務を一本化し、伊賀地域消防指令センターの運用が開始されました。

伊賀地域消防指令センターでは、伊賀市・名張市からの火災・救急・救助等の119番通報を受報し、各消防本部へ消防隊・救急隊・救助隊を出動させる出動指令を出すほか、各出動隊への現場支援及び各関係機関への連絡などを行っております。

そのほか、救急要請の通報内容によっては、通報者に対して救急車が到着するまでの間、傷病者への何らかの応急手当が必要であると判断した場合、その状況に即した具体的な応急手当の方法を口頭で指導し、救命率の向上に努めています。



イメージ図

(1) 119 番通報の受報

通常の 119 番通報に加え、聴覚・言語機能障がい者からの通報にはチャット方式で対応する NET 119 通報システムのほか、日本語での通報が困難な通報者へ対応する三者間通話システム、通報者と通信指令員で映像の送受信を行うことで、傷病者の状態や災害現場の詳しい状況をリアルタイムで確認できる映像通報システム等を取り入れ、あらゆる方からの 119 番通報に対応しています。

NET119 緊急通報システム



聴覚や・言語機能の障がいにより、音声での 119 番通報が困難な人とチャット方式で対応します。

三者間通話システム



日本語での通報が困難な方からの通報時に、電話通訳センターを介して 24 時間 365 日主要な言語で対応します。

映像通報システム



音声での 119 番通報に加え、映像によるコミュニケーションを行うことで、迅速・的確な消防活動や効果的な応急手当を行えることが期待できます。

(2) 出動指令

119番通報を受報した際に、統合型位置情報通知システムにより出動場所を早く特定し、災害種別やその他詳細情報を聴取し、出動指令を出しています。

また、GPSにより救急車・消防車等の位置をリアルタイムで管理しており、災害発生場所から一番近くにいる車両へ出動指令を出すことで、現場到着時間の短縮に繋がっております。

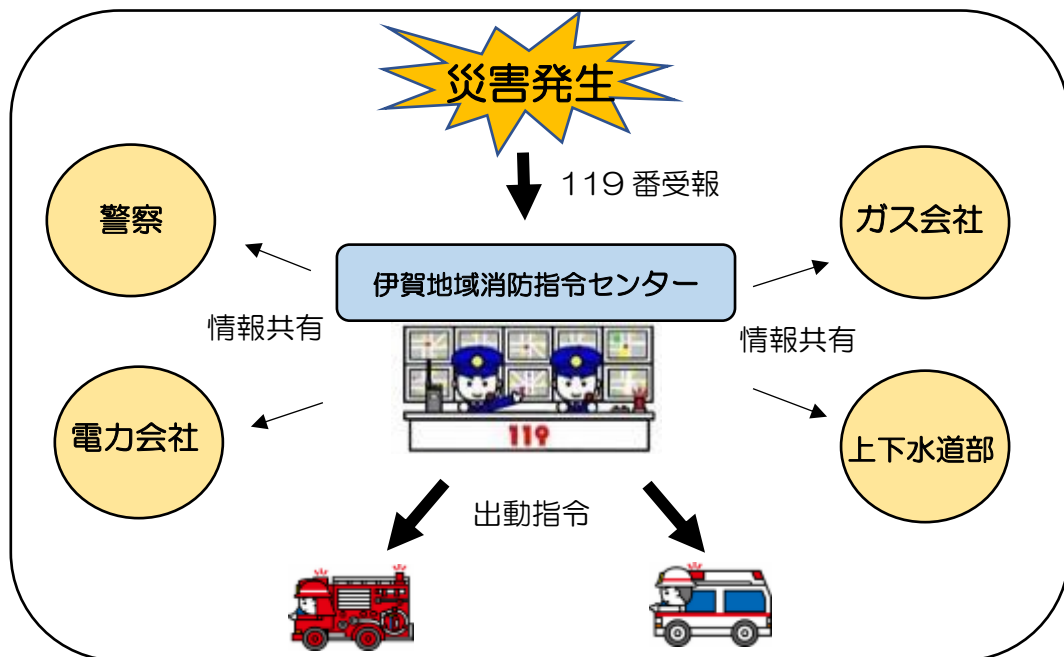


統合型位置情報通知システム

119番通報を受報し、出動指令を出す様子

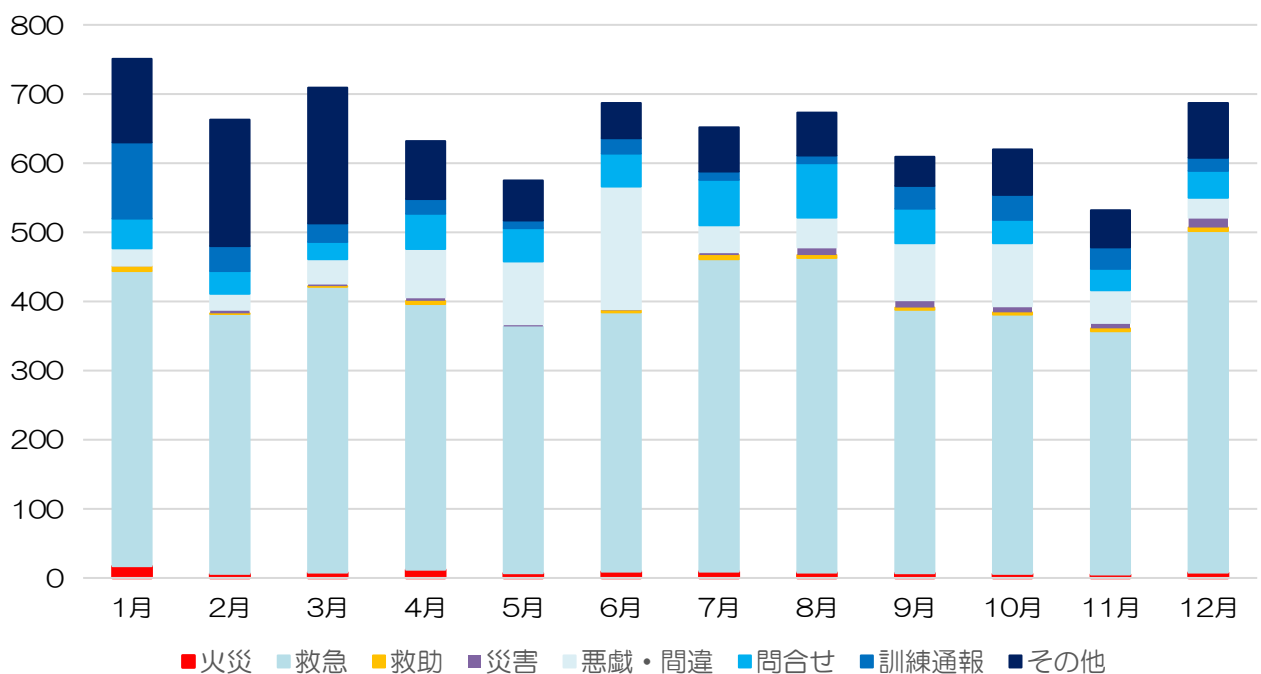
(3) その他関係機関への連絡

災害の種別に応じて、警察、電力会社、ガス会社、上下水道部等の関係機関への連絡を行い、情報共有を行っております。



令和6年119番 月別受信状況

月別	火災	救急	救助	災害	悪戯・間違	問合せ	訓練通報	その他	合計
1月	17	427	7	1	25	43	110	121	751
2月	6	376	1	5	23	33	36	183	663
3月	8	413	1	4	35	25	27	196	709
4月	12	384	5	5	70	51	21	84	632
5月	7	357	0	3	91	48	11	58	575
6月	9	375	3	2	177	48	22	51	687
7月	9	452	6	4	39	66	12	64	652
8月	8	455	4	11	43	79	11	62	673
9月	7	381	3	11	82	50	33	42	609
10月	6	375	3	9	91	34	36	66	620
11月	5	352	4	8	47	31	31	54	532
12月	8	494	5	14	29	39	19	79	687
合計	102	4,841	42	77	752	547	369	1,060	7,790



消防団編



消防団の現勢

令和7年4月1日現在

	人 員										機 械		
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	小計	支援 団員	合計	普通 ポンプ車	小型動力 ポンプ付 積載車	合計
団本部	1	3						4		4			
女性分団“しのび小町”			1		1	1	18	21		21			
上野中分団	分団長		1					1		1			
	副分団長			3				3		3			
	第1部				1	2	27	30	13	43		2	2
	第2部				1	3	29	33	11	44		3	3
	第3部				1	3	27	31	10	41		3	3
	計			1	3	3	8	83	98	34	132		8
上野西分団	分団長		1					1		1			
	副分団長			3				3		3			
	花之木部				1	3	15	19	8	27		3	3
	長田部				1	1	19	21	5	26		1	1
	花垣部				1	4	34	39	8	47	1	3	4
	古山部				1	2	12	15	8	23		2	2
	計			1	3	4	10	80	98	29	127	1	9
上野北分団	分団長		1					1		1			
	副分団長			2				2		2			
	新居部				1	3	24	28	11	39	1	2	3
	三田部				1	2	20	23	8	31		2	2
	諏訪部				1	2	16	19	8	27		2	2
	計			1	2	3	7	60	73	27	100	1	6
上野東分団	分団長		1					1		1			
	副分団長			2				2		2			
	府中部				1	4	33	38	7	45		4	4
	中瀬部				1	2	19	22	6	28		2	2
	友生部				1	4	29	34	7	41		4	4
	計			1	2	3	10	81	97	20	117		10
上野南分団	分団長		1					1		1			
	副分団長			3				3		3			
	猪田部				1	3	13	17	5	22		3	3
	依那古部				1	4	35	40	3	43		4	4
	比自岐部				1	2	16	19	2	21		2	2
	神戸部				1	3	22	26	11	37		3	3
	計			1	3	4	12	86	106	21	127		12

消防団の現勢

令和7年4月1日現在

	人 員										機 械			
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	小計	支援 団員	合計	普通 ポンプ車	小型動力 ポンプ付 積載車	合計	
伊賀分団	分団長			1				1		1				
	副分団長				3			3		3				
	第1部					1	5	47	53	20	73	1	4	5
	第2部					1	5	44	50	8	58		5	5
	第3部					1	5	42	48	13	61		5	5
	計			1	3	3	15	133	155	41	196	1	14	15
島ヶ原分団	分団長			1				1		1				
	副分団長				1			1		1				
	第1部					1	3	29	33	6	39		3	3
	第2部					1	1	19	21	4	25		1	1
	第3部					1	2	11	14	2	16		2	2
	計			1	1	3	6	59	70	12	82		6	6
阿山分団	分団長			1				1		1				
	副分団長				2			2		2				
	第1部					1	5	14	20	9	29		5	5
	第2部					1	3	27	31	6	37		3	3
	第3部					1	3	27	31	11	42		3	3
	第4部					1	2	14	17	8	25		2	2
	計			1	2	4	13	82	102	34	136		13	13
大山田分団	分団長			1				1		1				
	副分団長				2			2		2				
	第1部					1	2	22	25	9	34		2	2
	第2部					1	2	18	21	6	27		2	2
	第3部					1	2	18	21	8	29		2	2
	第4部					1	3	26	30	4	34		3	3
	計			1	2	4	9	84	100	27	127		9	9
青山分団	分団長			1				1		1				
	副分団長				3			3		3				
	第1部					1	5	30	36	20	56		5	5
	第2部					1	2	18	21	23	44		2	2
	第3部					1	3	23	27	14	41		3	3
	第4部					1	3	14	18	14	32		3	3
	計			1	3	4	13	85	106	71	177		13	13
合計	1	3	11	24	36	104	851	1,030	316	1,346	3	100	103	

消防団員の年齢（支援団員除く）

令和7年4月1日現在

階級	年齢	20歳未満	20歳 ～24歳	25歳 ～29歳	30歳 ～34歳	35歳 ～39歳	40歳 ～44歳	45歳 ～49歳	50歳 ～54歳	55歳以上	合 計
		本部	団長 ・副団長								1
女性分団 “しのび小町”					2	1	1	3	1	13	21
上野中分団	分 団 長								1		1
	副分団長					1		2			3
	部 長							1	2		3
	班 長					1	3	1	2	1	8
	団 員			3	6	8	19	16	24	7	83
	計		0	3	6	10	22	20	29	8	98
上野西分団	分 団 長								1		1
	副分団長						2		1		3
	部 長					2	2				4
	班 長			1	2	5	1	1			10
	団 員		1	10	13	24	23	7	2		80
	計		1	11	15	31	28	8	4		98
上野北分団	分 団 長								1		1
	副分団長						1	1			2
	部 長							3			3
	班 長				2	3	2				7
	団 員			11	4	16	20	7	1	1	60
	計		0	11	6	19	23	11	2	1	73
上野東分団	分 団 長									1	1
	副分団長						2				2
	部 長			1			1	1			3
	班 長		1		4	2	2	1			10
	団 員		6	8	13	21	22	8	1	2	81
	計		7	9	17	23	27	10	1	3	97
上野南分団	分 団 長							1			1
	副分団長						3				3
	部 長				1	1	2				4
	班 長			1	3	7	1				12
	団 員	1	4	14	17	18	13	9	2	8	86
	計	1	4	15	21	26	19	10	2	8	106

消防団員の年齢（支援団員除く）

令和7年4月1日現在

階級	年齢	年齢									合計
		20歳未満	20歳 ～24歳	25歳 ～29歳	30歳 ～34歳	35歳 ～39歳	40歳 ～44歳	45歳 ～49歳	50歳 ～54歳	55歳以上	
伊賀分団	分団長								1		1
	副分団長						1	1	1		3
	部長					2		1			3
	班長		1	1	7	3	3				15
	団員	1	9	23	39	35	15	7	1	3	133
	計	1	10	24	46	40	19	9	3	3	155
島ヶ原分団	分団長								1		1
	副分団長								1		1
	部長					1		1	1		3
	班長				2	3	1				6
	団員		3	6	8	3	10	15	10	4	59
	計		3	6	10	7	11	16	13	4	70
阿山分団	分団長							1			1
	副分団長						1	1			2
	部長						1	3			4
	班長		1	2	7	3					13
	団員		7	26	27	17	4		1		82
	計		8	28	34	20	6	5	1		102
大山田分団	分団長					1					1
	副分団長					1				1	2
	部長						3	1			4
	班長				4		3	1	1		9
	団員		7	15	12	18	11	8	9	4	84
	計		7	15	16	20	17	10	10	5	100
青山分団	分団長									1	1
	副分団長						1	2			3
	部長						2	1	1		4
	班長			1		2	4	4	1	1	13
	団員			2	11	19	18	20	13	2	85
	計			3	11	21	25	27	15	4	106
合計		2	40	125	184	218	198	129	82	52	1,030

在職年数別消防団員数（支援団員除く）

令和7年4月1日現在

分団		年数							合 計
		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	
本部	団長 ・副団長					1	1	2	4
女性分団 “しのび小町”		2	9	10					21
上野中分団	分団長				1				1
	副分団長			1	2				3
	第1部	2	5	10	4	7	2		30
	第2部	5	4	6	6	9	3		33
	第3部	3	5	8	9	3	2	1	31
	計	10	14	25	22	19	7	1	98
上野西分団	分団長						1		1
	副分団長				2	1			3
	花之木部	4	4	7	4				19
	長田部	3	8	8	2				21
	花垣部	4	10	14	5	2	3	1	39
	古山部	3	3	4	5				15
	計	14	25	33	18	3	4		97
上野北分団	分団長			1					1
	副分団長			1			1		2
	新居部	9	7	8	3	1			28
	三田部	7	11	5					23
	諏訪部		5	2	6	6			19
	計	16	23	17	9	7	1		73
上野東分団	分団長				1				1
	副分団長			2					2
	府中部	20	12	5	1				38
	中瀬部	11	4	3	1		2	1	22
	友生部	4	15	13	1	1			34
	計	35	31	23	4	1	2	1	97
上野南分団	分団長					1			1
	副分団長			2	1				3
	猪田部	7	9			1			17
	依那古部	9	14	11	5	1			40
	比自岐部	3	3	9	4				19
	神戸部	12	7	4	3				26
	計	31	33	26	13	3			106

在職年数別消防団員数（支援団員除く）

令和7年4月1日現在

分団	年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合 計
	伊賀分団	分団長						1	
副分団長					1	1	1		3
第1部		9	13	18	6	4	2	1	53
第2部		10	20	13	4	3			50
第3部		15	17	10	5	1			48
計		34	50	41	16	9	4	1	155
島ヶ原分団	分団長							1	1
	副分団長						1		1
	第1部	2	5	8	6	7	5		33
	第2部	3	5	3	3	3	4		21
	第3部	3	1	1	2	1	2	4	14
	計	8	11	12	11	11	12	5	70
阿山分団	分団長				1				1
	副分団長			1	1				2
	第1部	10	7	2	1				20
	第2部	10	14	7		1			32
	第3部	8	11	12					31
	第4部	5	9	3					17
計	33	41	25	3	1			103	
大山田分団	分団長			1					1
	副分団長				2				2
	第1部	7	2	7	5	3	1		25
	第2部	5	3	5	5	3			21
	第3部	7	10	2	2				21
	第4部	17	10	3					30
計	36	25	18	14	6	1		100	
青山分団	分団長							1	1
	副分団長			1	1		1		3
	第1部	3	6	11	8	1	5	2	36
	第2部	2	3	4	4	5	3		21
	第3部	1	2	4	3	4	10	3	27
	第4部		1	3	6	1	5	2	18
計	6	12	23	22	11	24	8	106	
合計		225	274	253	132	72	56	18	1,030

在職年数別支援団員数（基本団員歴含む）

令和7年4月1日現在

分団 \ 年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合 計
本部								
女性分団								
上野中分団		1	3	4	4	10	12	34
上野西分団	1	6	3	6	7	2	4	29
上野北分団		4	9	5	3	5	1	27
上野東分団		1	4	8	7			20
上野南分団	1	8	5	5	2			21
伊賀分団		2	9	11	10	7	2	41
島ヶ原分団			1		5	1	5	12
阿山分団	1	7	18	8				34
大山田分団	3	4	8	6	4	2		27
青山分団	5	22	5	11	11	6	11	71
合計	11	55	65	64	53	33	35	316

支援団員の年齢

令和7年4月1日現在

分団 \ 年齢	20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 ～ 64歳	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 以上	合 計
本部															
女性分団															
上野中分団				1			3	10	8	8	3	1			34
上野西分団						4	3	9	3	4	5	1			29
上野北分団					2	4	6	8	7						27
上野東分団					2	7	5	6							20
上野南分団						2	3	3	2	5		3	3		21
伊賀分団				2	5	8	15	5	2	2	1	1			41
島ヶ原分団								2	3	1	5		1		12
阿山分団				1	13	8	2	2	1	2	1	4			34
大山田分団						3	4	1	3	1	10	3	2		27
青山分団							3	2	4	20	11	24	7		71
合計			0	4	22	36	44	48	33	43	36	37	13	0	316

消防關係團體編

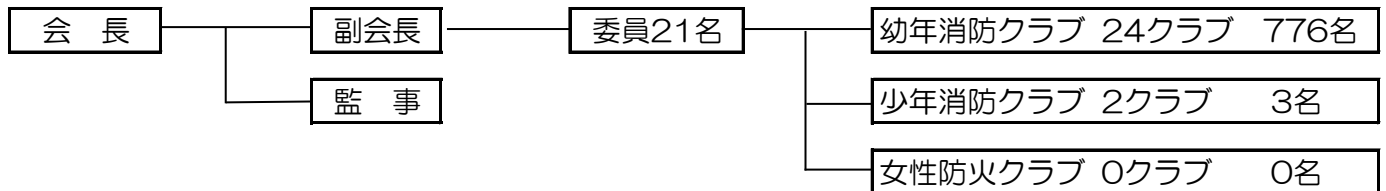


伊賀市幼少年女性防火委員会

・目的

伊賀市消防本部管内の幼年消防クラブ、少年消防クラブ、女性防火クラブ及び女性消防隊の育成強化及び組織の拡大を図り、もって火災予防の普及及び防火思想の向上に寄与することを目的とする。

・組織



・経過

昭和61年 3月10日	伊賀北部幼少年婦人防火委員会として発足
昭和63年 6月 6日	財団法人日本防火協会より防火広報車1台寄贈を受ける
昭和63年10月19日	伊賀北部幼年消防クラブ大会
平成 元年 8月 4日	神戸保育所幼年消防クラブ、三重県消防操法大会特別参加
平成 7年11月20日	神戸保育所・みどり第2保育園・曙保育園・ひかり保育園、各幼年消防クラブが幼少年消防三重県大会に参加し防火演技を披露
平成 8年10月24日	伊賀町連合婦人消防隊が全国婦人消防操法大会（第12回）に出場し優勝する
平成 9年11月 5日	伊賀北部幼年消防クラブ大会
平成10年 3月 7日	優良市町村幼少年婦人防火委員会の部、日本防火協会会長表彰受賞
平成11年11月13日	婦人防火クラブ代表者による一日消防長実施
平成13年 3月 5日	幼年消防クラブ員による、防火広報及び鼓笛演奏実施
平成16年11月 1日	合併に伴い伊賀市幼少年婦人防火委員会として名称変更
平成17年 3月 4日	幼年消防クラブ員による、防火広報及び鼓笛演奏実施
平成17年10月22日	伊賀市文化会館において伊賀市防火のつどい開催
平成18年 3月21日	大山田少年消防クラブが三重県消防大会において優良少年消防クラブとして表彰授与
平成18年 5月18日	総会に於いて婦人の名称を女性と変更する
平成19年10月 1日	幼年消防クラブ9クラブ結成、合計27クラブとなる
平成19年10月20日	伊賀市文化会館において伊賀市防火のつどい2007を開催
平成20年 1月 6日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成21年 1月11日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成22年 1月10日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成23年 1月 9日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成24年 1月15日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成24年 8月19日	市民夏のにぎわいフェスタに曙保育園が参加
平成25年 1月14日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成25年 8月18日	市民夏のにぎわいフェスタに新居保育園が参加
平成26年 1月 5日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成26年 8月24日	市民夏のにぎわいフェスタにみどり第2保育園が参加

平成27年	1月11日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成27年	8月23日	市民夏のにぎわいフェスタにしろなみ保育所が参加
平成28年	1月9日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成28年	4月1日	保育所、保育園の統廃合により幼年消防クラブ合計23クラブとなる
平成28年	8月21日	市民夏のにぎわいフェスタにひかり保育園が参加
平成28年	12月1日	幼年消防クラブ4クラブ結成。合計27クラブとなる
平成29年	1月7日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成29年	4月1日	保育所、保育園の統廃合により幼年消防クラブ合計26クラブとなる
平成29年	8月20日	市民夏のにぎわいフェスタに佐那具保育所が参加
平成30年	1月7日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
平成30年	8月19日	市民夏のにぎわいフェスタに三田保育園が参加
平成31年	1月6日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
令和元年	8月18日	市民夏のにぎわいフェスタに猪田保育所が参加
令和2年	1月12日	伊賀市消防出初式に市内幼年消防クラブが参加
令和2年	4月1日	幼年消防クラブ1クラブ結成、合計27クラブとなる
令和3年	4月1日	保育所、保育園の統廃合により幼年消防クラブ合計23クラブとなる
令和3年	4月1日	女性消防隊の解散により女性防火クラブ1クラブとなる
令和5年	4月1日	幼年消防クラブ1クラブ結成、合計24クラブとなる
令和6年	4月1日	女性消防隊の解散により女性防火クラブ0となる

・主な活動

火災予防の普及及び防火思想の高揚を目的に、各クラブにおいて事業を実施、また消防機関と協力してクラブ員及び住民の活動強化を図っています。

女性消防隊・女性防火クラブ

・目的

毎年発生する建物火災のうちで、約半数近くは一般住宅であることから、日常家庭で火を使用する機会が多い女性が火災の予防や、初期消火等の知識を習得し、「家庭の防火は女性の手で」を合言葉に防火・防災に努め、あわせて地域の協力体制と連帯意識をはかり、安全な住みよい町づくりをめざす。

・クラブ一覧表

クラブ名	クラブ員数	備考
大沢区 女性防火クラブ	0名	平成17年4月1日結成
合 計	0名	令和6年4月1日解散

少年消防クラブ

・目的

火災予防に関する知識を少年の頃より培って将来における予防的成果を期待するとともに少年を介して各家庭ひいては学校火災の減少を図る。

・クラブ一覧表

クラブ名	クラブ員数	結成年月日
青山少年消防クラブ	3名	平成5年11月12日
大山田少年消防クラブ	0名	平成6年4月1日
合 計	3名	

夏休み体験学習



幼年消防クラブ

- ・ 目 的

幼年期における正しい火災予防の知識と習慣の徹底を図り、消防の重要性をよく理解させることにより、火遊び等による火災を減少させる。

- ・ クラブ一覧表

クラブ名	クラブ員数	結成年月日
神戸保育所幼年消防クラブ	14名	昭和60年 5月 1日
さくら保育園幼年消防クラブ	51名	昭和61年 4月10日
みどり第2保育園幼年消防クラブ	50名	昭和61年 5月 1日
柘植保育園幼年消防クラブ	27名	昭和61年10月 1日
西柘植保育園幼年消防クラブ	29名	昭和61年10月 1日
壬生野保育園幼年消防クラブ	23名	昭和61年10月 1日
大山田こども園幼年消防クラブ	64名	昭和62年 2月10日
あやま保育所幼年消防クラブ	56名	昭和62年 5月 1日
たまたき保育所幼年消防クラブ	1名	昭和63年 5月 1日
ともだ保育所幼年消防クラブ	10名	平成 元年 5月 1日
曙保育園幼年消防クラブ	49名	平成 3年10月 1日
ひかり保育園幼年消防クラブ	32名	平成 4年11月 1日
島ヶ原保育所幼年消防クラブ	12名	平成 6年 1月 1日
希望ヶ丘保育園幼年消防クラブ	20名	平成 7年 4月 1日
青山よさみ幼稚園幼年消防クラブ	45名	平成 7年11月10日
府中保育園幼年消防クラブ	55名	平成19年10月 1日
猪田保育所幼年消防クラブ	25名	平成19年10月 1日
しろなみ保育所幼年消防クラブ	18名	平成19年10月 1日
新居保育所幼年消防クラブ	43名	平成19年10月 1日
ゆめが丘保育園幼年消防クラブ	74名	平成19年10月 1日
三田保育園幼年消防クラブ	11名	平成28年11月30日
白鳳幼稚園幼年消防クラブ	31名	平成28年11月30日
花之木保育園幼年消防クラブ	21名	令和 2年 4月 1日
いなこ保育園幼年消防クラブ	15名	令和 5年 4月 1日
合 計	776名	



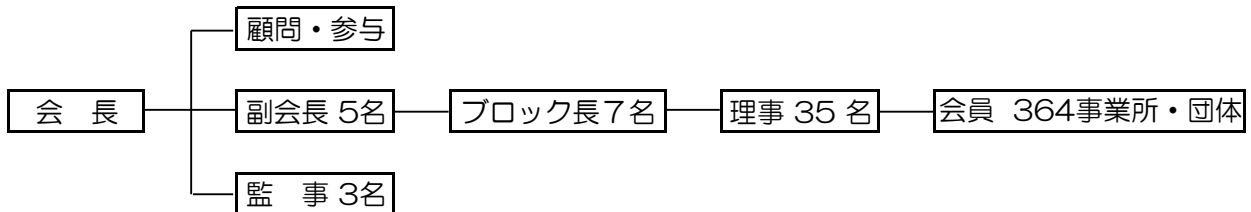
ぼうかのつどい2024

伊賀市防火協会

・目的

火災予防に関する調査研究を行い、危険物の貯蔵取扱い等の安全と会員相互の融和協調を図り、地域住民の福祉増進に寄与する。

・組織



・経過

昭和28年 7月	上野市災害予防協会として発足
昭和35年 4月	上野市防火協会と改称
昭和47年 4月	伊賀北部防火協会と改称
昭和54年 7月	安全功勞で消防庁長官表彰を受ける
平成15年 7月	協会創立50周年記念事業開催
平成17年12月	伊賀市防火協会と改称
平成19年 4月	伊賀南部防火協会解散により青山地域が伊賀市防火協会に加入
平成19年10月	伊賀市防火のつどい2007を伊賀市、伊賀市幼少年女性防火委員会と合同開催
平成23年 7月	内閣総理大臣表彰（安全功勞賞）防火協会長が受賞
平成25年 7月	協会創立60周年記念事業開催
平成30年10月	伊賀市消防・防災フェスタ2018開催
令和 5年 2月	多文化消防フェスタ伊賀2023開催
令和 5年 7月	協会創立70周年記念事業開催

・主な活動

火災予防及び危険物の安全管理等を目的に、講演会・講習会の実施、防火思想普及事業等を各事業所及び住民に対し行い、又、当協会の防災基金から甚大な被害をうけた地域に義援金を送るなどしています。



危険物予備講習会



防火ポスター表彰式

令和6年度伊賀市防火ポスター 市長賞受賞作品



小学校高学年の部
大山田小学校5年
東 聖一朗



小学校低学年の部
久米小学校2年
丸木 はな

令和6年度伊賀市防火習字

市長賞受賞作品



中学校の部
大山田中学校 1年
服部 日和



小学校高学年の部
島ヶ原小学校 5年
荻田 結愛



小学校低学年の部
上野西小学校 3年
中西 六花

2025(令和7)年度全国統一防火標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

市民憲章

私たち市民は、次の6つの原則により自治を進め、”ひとが輝く 地域が輝く”
伊賀市のまちづくりの実現を目指し、この憲章を定めます。

- 1.まちづくりに関する情報をみんなで共有します。
- 1.まちづくりには、みんなが参加できるようにします。
- 1.まちづくりは、みんなで作った計画に基づき実施します。
- 1.まちづくりは、まず自ら行い、さらに地域内で助け合って進めます。
- 1.まちづくりは、互いに連携・協力しながら進めます。
- 1.まちづくりの実施を評価し、次の活動に活かします。

令和6年版 消 防 年 報

発 行 日 令和7年7月

編集・発行 伊賀市消防本部・消防総務課

〒518-0833 三重県伊賀市緑ヶ丘東町 920 番地

TEL 0595-24-9100

FAX 0595-24-9111